

通信量からみた我が国の音声通信利用状況
【令和6年度】

総務省
総合通信基盤局

はじめに

電気通信サービスは、国民生活、社会経済活動に必要不可欠なサービスです。このような電気通信サービスの在り方を検討するためには、その利用動向を客観性、信頼性のあるデータに基づいて把握することが不可欠となっています。

このような観点から、総務省（当時郵政省）では、昭和 63 年に電気通信事業報告規則（昭和 63 年郵政省令第 46 号）を定め、電気通信事業者から音声サービスに係るトラフィック（通信量）データ等の報告を求め、電気通信政策の策定等に活用しているところです。

また、本データを国民利用者に公表することにより、電気通信サービスに対する理解を深めることに役立てています。

目次

第1部 国内トラヒック

I	総トラヒックの状況	2
1	契約数等の推移	2
2	通信量の推移	4
3	相互通信状況	8
II	固定系通信の利用状況（加入電話・ISDN・ワイヤレス固定電話）	10
1	契約数・通信量の状況	10
2	都道府県別の通信の発信状況	17
3	時間帯別の通信状況等	20
4	NTTグループとNTTグループ以外の事業者のトラヒックシェアの推移	26
III	IP電話の利用状況	28
1	利用番号数・通信量の状況	28
2	NTTグループとNTTグループ以外の事業者のトラヒックシェアの推移	29
IV	移動系通信の利用状況（携帯電話・PHS）	30
1	契約数・通信量の状況	30
2	都道府県別の通信の発信状況	34
3	時間帯別の通信状況等	37
4	NTTドコモとNTTドコモ以外の事業者のトラヒックシェアの推移	40
V	国際トラヒックの状況	42
1	通信回数・通信時間（発着信合計）の状況	42
2	発着信別通信回数・通信時間の状況	43
3	対地別（国・地域別）通信時間の状況	44
4	KDDIとKDDI以外の事業者のトラヒックシェアの推移	48

図表目次

図表 I-1 契約数等の推移	2
図表 I-2 固定系、移動系及びIP電話の契約数等の推移	3
図表 I-3 加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話、公衆電話、IP電話、携 帯電話及びPHSの契約数等の推移	3
図表 I-4 通信回数の推移	5
図表 I-5 通信回数の推移（詳細）	5
図表 I-6 通信時間の推移	6
図表 I-7 通信時間の推移（詳細）	6
図表 I-8 1契約1日当たりの通信回数と通信時間	7
図表 I-9 相互通信状況（通信回数）	8
図表 I-10 相互通信状況（通信時間）	9
図表 II-1 契約数・通信量の推移	10
図表 II-2 加入電話の都道府県別契約数	12
図表 II-3 ISDNの都道府県別契約数	13
図表 II-4 ワイヤレス固定電話の都道府県別契約数	14
図表 II-5 加入電話とISDN及びワイヤレス固定電話の都道府県別契約数増 減	15
図表 II-6 ISDNのインターフェース別、都道府県別契約数	16
図表 II-7 都道府県別の通信の発信状況（通信回数）	18
図表 II-8 都道府県別の通信の発信状況（通信時間）	19
図表 II-9 時間帯別通信回数比率	20
図表 II-10 時間帯別通信時間比率	22
図表 II-11 1通信当たりの通信時間比率	24
図表 II-12 NTTグループ及びNCCの通信回数のシェア	27
図表 II-13 NTTグループ及びNCCの通信時間のシェア	27
図表 III-1 利用番号数・通信量	28
図表 III-2 各事業者別通信回数の比率	29
図表 III-3 各事業者別通信時間の比率	29
図表 IV-1 契約数・通信量の推移	31
図表 IV-2 都道府県別契約数	33
図表 IV-3 都道府県別の通信の発信状況（通信回数）	35
図表 IV-4 都道府県別の通信の発信状況（通信時間）	36

図表 IV-5	時間帯別通信回数比率	37
図表 IV-6	時間帯別通信時間比率	38
図表 IV-7	1通信当たりの通信時間比率	39
図表 IV-8	NTTドコモとNTTドコモ以外の事業者のトラフィックシェアの推移	40
図表 V-1	国際電話の通信回数・通信時間（発着信合計）	42
図表 V-2	1通信回数当たりの平均通信時間	42
図表 V-3	国際電話の発着信別通信回数の推移	43
図表 V-4	国際電話の発着信別通信時間の推移	43
図表 V-5	発着信時間合計の対地別シェア	44
図表 V-6	発信時間の対地別シェア	44
図表 V-7	着信時間の対地別シェア	44
図表 V-8	発信時間の対地別シェアの推移	45
図表 V-9	着信時間の対地別シェアの推移	45
図表 V-10	発信超過対地及び着信超過対地	46
図表 V-11	対地別発信時間及び着信時間	47
図表 V-12	KDDIとKDDI以外の事業者の発信回数とシェアの推移	48
図表 V-13	KDDIとKDDI以外の事業者の発信時間とシェアの推移	48

本冊子のデータの内容は、以下のとおりとなっています。

1 国内トラフィックデータ

日本国内に終始する通信で各端末相互に行われる通信について利用者料金を設定している電気通信事業者からの報告に基づき、下表の区分に従い集計したものを。

着信 発信	加入 電話	I S D N	ワイヤレス 固定電話	無線 呼出し	I P 電話	携帯 電話	P H S
加入電話	< 1 >				< 5 >	< 6 >	< 7 >
I S D N	< 2 >						
ワイヤレス 固定電話	< 3 >						
公衆電話	< 4 >						
I P 電話	< 5 >						
携帯電話	< 6 >						
P H S	< 7 >						

【データを提出した事業者】

< 1 >に関するもの

- ・ 東日本電信電話株式会社
- ・ 西日本電信電話株式会社
- ・ エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
- ・ K D D I 株式会社
- ・ ソフトバンク株式会社
- ・ アルテリア・ネットワークス株式会社

< 2 >に関するもの

- ・ 東日本電信電話株式会社
- ・ 西日本電信電話株式会社
- ・ エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
- ・ K D D I 株式会社
- ・ ソフトバンク株式会社
- ・ C o l t テクノロジーサービス株式会社
- ・ 株式会社三通

- ・株式会社アイ・ピー・エス・プロ

< 3 >に関するもの

- ・東日本電信電話株式会社
- ・西日本電信電話株式会社

< 4 >に関するもの

- ・東日本電信電話株式会社
- ・西日本電信電話株式会社

< 5 >に関するもの

- ・東日本電信電話株式会社
- ・西日本電信電話株式会社
- ・エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
- ・KDDI株式会社
- ・ソフトバンク株式会社
- ・楽天モバイル株式会社
- ・アルテリア・ネットワークス株式会社
- ・株式会社トークネット
- ・中部テレコミュニケーション株式会社
- ・株式会社オプテージ
- ・株式会社エネコム
- ・株式会社STNet
- ・株式会社QNet
- ・アイテック阪急阪神株式会社
- ・フリービット株式会社
- ・ZIP Telecom株式会社
- ・株式会社NTTドコモ
- ・Coltテクノロジーサービス株式会社
- ・株式会社三通
- ・株式会社アイ・ピー・エス・プロ
- ・株式会社コムスクエア

< 6 >に関するもの

- ・株式会社NTTドコモ
- ・KDDI株式会社
- ・沖縄セルラー電話株式会社
- ・ソフトバンク株式会社
- ・東日本電信電話株式会社
- ・西日本電信電話株式会社
- ・エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
- ・楽天モバイル株式会社
- ・アルテリア・ネットワークス株式会社
- ・株式会社アイ・ピー・エス・プロ
- ・株式会社三通

2 国際電話トラフィックデータ

本邦外の場所との間で提供するサービスについて本邦内から発信される通信量と本邦内に着信する通信量を各電気通信事業者が対地ごとに集計したもの。

【データを提出した事業者】

- ・ K D D I 株式会社
- ・ ソフトバンク株式会社
- ・ C o l t テクノロジーサービス株式会社
- ・ ベルガコム・インターナショナル・キャリアサービス・ジャパン株式会社
- ・ ベライゾンジャパン合同会社
- ・ エスビーサイバーパス株式会社

【注意】

数値は表示単位未満を四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計や、図表内の数値から計算される増減率と表示されている増減率等については一致しない場合もあります。

電気通信事業者は、令和6年度末現在のものです。

第 1 部 国内トラヒック

I 総トラヒックの状況

1 契約数等の推移

(1) 固定系（加入電話、I S D N、ワイヤレス固定電話、公衆電話）の契約数等

令和6年度末における固定電話全体の契約数・台数は引き続き減少しています。内訳をみると、加入電話の契約数は対前年度比6.9%減少、I S D Nの契約数は10.8%減少、公衆電話の台数は12.9%減少となっています。令和6年度からサービスが開始されたワイヤレス固定電話の契約数は0万契約となっています。

(2) I P 電話（0ABJ-IP、050-IP）の利用番号数

I P 電話の利用番号数は対前年度比2.3%減少で、4,466万件となっています。このうち、0ABJ-IP 電話の利用番号数は3,583万件となっています。

(3) 移動系（携帯電話・P H S）の契約数

携帯電話とP H Sの契約数合計は対前年度比3.0%増加で、2億2,855万契約となっています。携帯電話は2億2,855万契約で対前年度比3.0%増加、P H Sは令和4年度末にサービスを終了しています。

【図表 I-1、図表 I-2、図表 I-3】

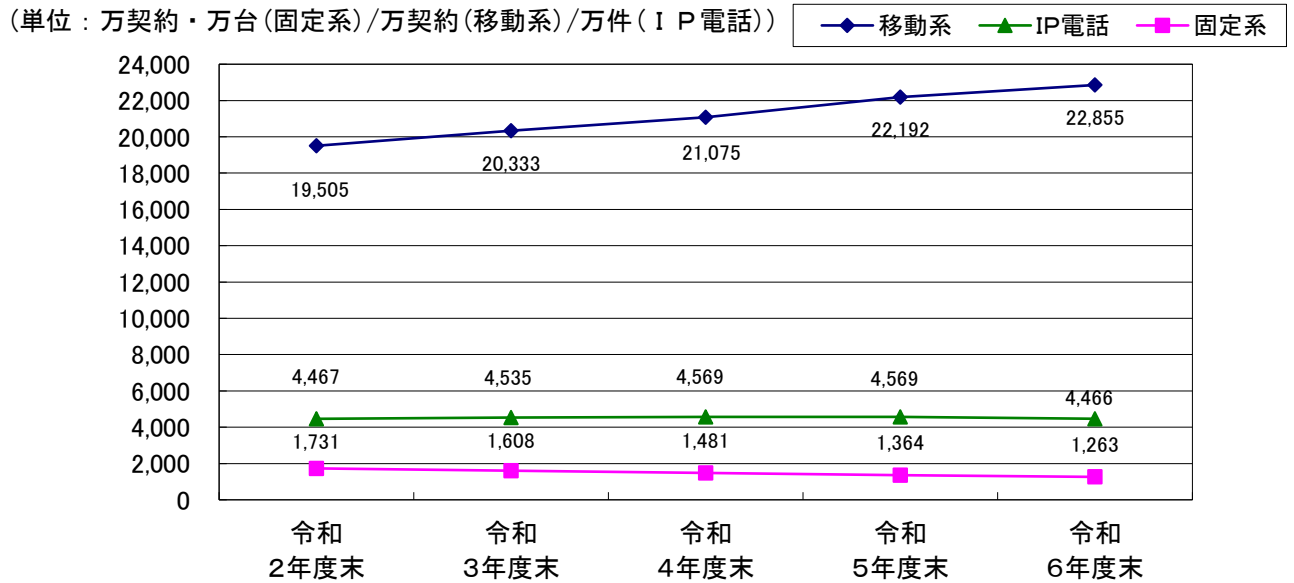
図表 I-1 契約数等の推移

（単位：万契約（加入電話、I S D N、ワイヤレス固定電話、携帯電話、P H S）/
/万台（公衆電話）/万件（I P 電話））

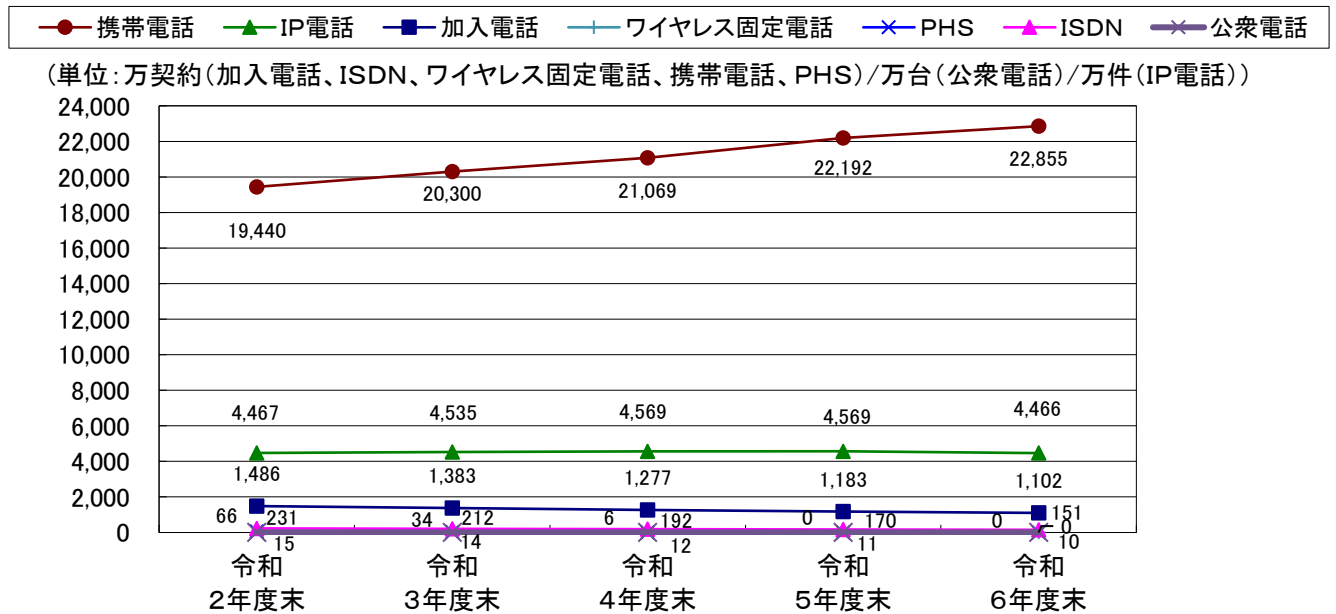
	令和 2年度末	令和 3年度末	令和 4年度末	令和 5年度末	令和 6年度末
固定系 合計	1,731 (▲7.0%)	1,608 (▲7.1%)	1,481 (▲7.9%)	1,364 (▲7.9%)	1,263 (▲7.4%)
加入電話	1,486 (▲6.9%)	1,383 (▲6.9%)	1,277 (▲7.7%)	1,183 (▲7.3%)	1,102 (▲6.9%)
I S D N	231 (▲8.0%)	212 (▲8.2%)	192 (▲9.2%)	170 (▲11.7%)	151 (▲10.8%)
ワイヤレス 固定電話	— —	— —	— —	— —	0 —
公衆電話	15 (▲3.7%)	14 (▲5.5%)	12 (▲11.5%)	11 (▲9.5%)	10 (▲12.9%)
I P 電話	4,467 (1.2%)	4,535 (1.5%)	4,569 (0.8%)	4,569 (0.0%)	4,466 (▲2.3%)
（0ABJ-IP 電話）	3,568	3,594	3,612	3,610	3,583
（050-IP 電話）	899	941	957	959	883
移動系 合計	19,505 (4.6%)	20,333 (4.2%)	21,075 (3.6%)	22,192 (5.3%)	22,855 (3.0%)
携帯電話	19,440 (5.1%)	20,300 (4.4%)	21,069 (3.8%)	22,192 (5.3%)	22,855 (3.0%)
P H S	66 (▲59.2%)	34 (▲48.9%)	6 (▲81.1%)	— (▲100.0%)	— —

(注) 1 () 内は対前年度比増減率。
2 公衆電話は設置台数を記載。
3 契約数等は、年度末時点の数値。

図表 I-2 固定系、移動系及び I P 電話の契約数等の推移



図表 I-3 加入電話、I S D N、ワイヤレス固定電話、公衆電話、I P 電話、携帯電話及びP H Sの契約数等の推移



2 通信量の推移

(1) 回数と時間の推移

令和6年度の総通信回数は571.4億回（対前年度比5.2%減）と減少し、総通信時間は2,326.6百万時間（対前年度比7.4%減）と減少しています。

通信回数について、通信の種類を個別にみると、加入電話発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信回数は対前年度比17.4%減、公衆電話発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信回数は対前年度比18.3%減、ISDN発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信回数は対前年度比18.6%減と減少を示しています。ワイヤレス固定電話発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信回数は3万回となっています。固定系発・IP電話着の通信回数は対前年度比0.3%減、固定系発・携帯電話・PHS着の通信回数は対前年度比6.6%減となっています。

IP電話発の通信回数は対前年度比1.7%減となっています。

携帯電話・PHS発の通信回数は対前年度比4.5%減となっています。

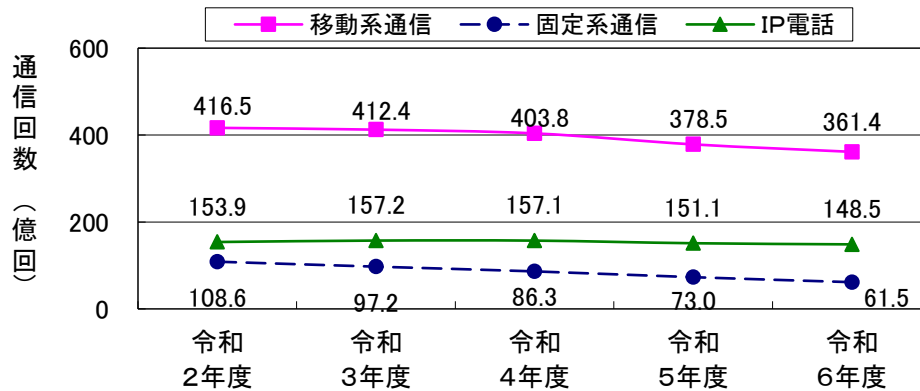
通信時間について、通信の種類を個別にみると、加入電話発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信時間は対前年度比16.8%減、公衆電話発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信時間は対前年度比14.7%減、ISDN発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信時間は対前年度比21.7%減と減少を示しています。ワイヤレス固定電話発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信時間は2千時間となっています。固定系発・IP電話着の通信時間は対前年度0.0%減、固定系発・携帯電話・PHS着の通信時間は対前年度比16.1%減となっています。

IP電話発の通信時間は対前年度比5.0%減となっています。

携帯電話・PHS発の通信時間は対前年度比6.8%減となっています。

【図表 I-4、図表 I-5、図表 I-6、図表 I-7】

図表 I-4 通信回数の推移



(注) 1 移動系通信：携帯電話・PHS発 固定系通信：加入電話・ISDN・ワイヤレス固定電話・公衆電話発
 2 令和2年度～5年度の数値については、一部昨年度版(令和7年3月28日公表)の数値を修正している。

図表 I-5 通信回数の推移 (詳細)

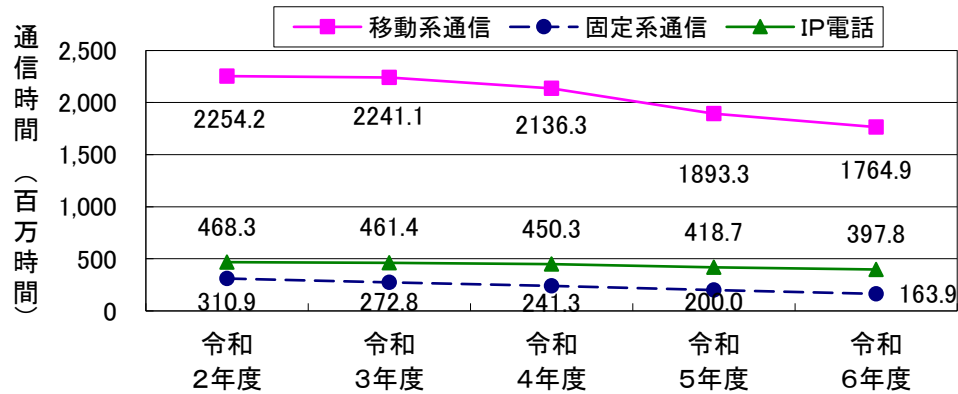
(単位：億回)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総通信回数	679.0 (▲8.5%)	666.8 (▲1.8%)	647.2 (▲2.9%)	602.6 (▲6.9%)	571.4 (▲5.2%)
加入電話発 加入電話、ISDN、ワイヤレス 固定電話着	42.3 (▲21.3%)	37.3 (▲11.9%)	32.9 (▲11.8%)	28.2 (▲14.2%)	23.3 (▲17.4%)
総通信回数に占める割合	6.2%	5.6%	5.1%	4.7%	4.1%
公衆電話発 加入電話、ISDN、ワイヤレス 固定電話着	0.4 (▲24.8%)	0.3 (▲13.9%)	0.3 (▲13.6%)	0.2 (▲17.8%)	0.2 (▲18.3%)
総通信回数に占める割合	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ISDN発 加入電話、ISDN、ワイヤレス 固定電話着	47.3 (▲17.3%)	42.1 (▲11.1%)	36.6 (▲13.0%)	30.5 (▲16.8%)	24.8 (▲18.6%)
総通信回数に占める割合	7.0%	6.3%	5.7%	5.1%	4.3%
ワイヤレス固定電話発 加入電話、ISDN、ワイヤレス 固定電話着	—	—	—	—	0.0
総通信回数に占める割合	—	—	—	—	0.0%
固定系発 IP電話着	1.2 (2.4%)	1.2 (5.4%)	1.3 (4.7%)	1.2 (▲6.9%)	1.2 (▲0.3%)
総通信回数に占める割合	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
固定系発 携帯電話・PHS着	17.4 (▲10.9%)	16.3 (▲6.5%)	15.2 (▲6.6%)	12.8 (▲15.7%)	12.0 (▲6.6%)
総通信回数に占める割合	2.6%	2.4%	2.3%	2.1%	2.1%
IP電話発 加入電話、ISDN、ワイヤレス 固定電話、IP電話、携帯電話・PHS着	153.9 (▲6.6%)	157.2 (2.2%)	157.1 (▲0.1%)	151.1 (▲3.8%)	148.5 (▲1.7%)
総通信回数に占める割合	22.7%	23.6%	24.3%	25.1%	26.0%
携帯電話・PHS発 加入電話、ISDN、ワイヤレス 固定電話、IP電話、携帯電話・PHS着	416.5 (▲6.5%)	412.4 (▲1.0%)	403.8 (▲2.1%)	378.5 (▲6.3%)	361.4 (▲4.5%)
総通信回数に占める割合	61.3%	61.8%	62.4%	62.8%	63.2%

(注) 1 () 内は対前年度比増減率。

2 令和2年度～5年度の数値については、一部昨年度版(令和7年3月28日公表)の数値を修正している。

図表 I-6 通信時間の推移



(注) 1 移動系通信：携帯電話・PHS発 固定系通信：加入電話・ISDN・ワイヤレス固定電話・公衆電話発
 2 令和2年度～5年度の数値については、一部昨年度版(令和7年3月28日公表)の数値を修正している。

図表 I-7 通信時間の推移(詳細)

(単位：百万時間)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総通信時間	3,033.4 (3.7%)	2,975.3 (▲1.9%)	2,827.9 (▲5.0%)	2,512.0 (▲11.2%)	2,326.6 (▲7.4%)
加入電話発 加入電話、ISDN、ワイヤレス 固定電話着	130.1 (▲15.7%)	111.6 (▲14.2%)	95.7 (▲14.3%)	79.9 (▲16.5%)	66.5 (▲16.8%)
総通信時間に占める割合	4.3%	3.8%	3.4%	3.2%	2.9%
公衆電話発 加入電話、ISDN、ワイヤレス 固定電話着	1.0 (▲7.1%)	0.9 (▲11.3%)	0.8 (▲13.6%)	0.6 (▲18.8%)	0.6 (▲14.7%)
総通信時間に占める割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ISDN発 加入電話、ISDN、ワイヤレス 固定電話着	115.2 (▲16.8%)	100.7 (▲12.6%)	89.0 (▲11.5%)	72.9 (▲18.1%)	57.1 (▲21.7%)
総通信時間に占める割合	3.8%	3.4%	3.1%	2.9%	2.5%
ワイヤレス固定電話発 加入電話、ISDN、ワイヤレス 固定電話着	—	—	—	—	0.0 —
総通信時間に占める割合	—	—	—	—	0.0%
固定系発 IP電話着	4.3 (2.3%)	4.1 (▲5.1%)	4.2 (4.0%)	4.1 (▲3.7%)	4.1 (▲0.0%)
総通信時間に占める割合	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%
固定系発 携帯電話・PHS着	60.3 (1.8%)	55.5 (▲8.0%)	51.6 (▲7.1%)	42.6 (▲17.4%)	35.7 (▲16.1%)
総通信時間に占める割合	2.0%	1.9%	1.8%	1.7%	1.5%
IP電話発 加入電話、ISDN、ワイヤレス 固定電話、IP電話、携帯電話・ PHS着	468.3 (▲1.3%)	461.4 (▲1.5%)	450.3 (▲2.4%)	418.7 (▲7.0%)	397.8 (▲5.0%)
総通信時間に占める割合	15.4%	15.5%	15.9%	16.7%	17.1%
携帯電話・PHS発 加入電話、ISDN、ワイヤレス 固定電話、IP電話、携帯電話・ PHS着	2,254.2 (7.6%)	2,241.1 (▲0.6%)	2,136.3 (▲4.7%)	1,893.3 (▲11.4%)	1,764.9 (▲6.8%)
総通信時間に占める割合	74.3%	75.3%	75.5%	75.4%	75.9%

(注) 1 ()内は対前年度比増減率。

2 令和2年度～5年度の数値については、一部昨年度版(令和7年3月28日公表)の数値を修正している。

図表 I-8 1 契約 1 日当たりの通信回数と通信時間

発信	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
加入電話	0.9 回 1 分 45 秒 [1 分 56 秒]	0.9 回 1 分 38 秒 [1 分 53 秒]	0.8 回 1 分 32 秒 [1 分 50 秒]	0.8 回 1 分 23 秒 [1 分 47 秒]	0.7 回 1 分 16 秒 [1 分 46 秒]
I S D N	6.5 回 9 分 56 秒 [1 分 32 秒]	6.4 回 9 分 34 秒 [1 分 30 秒]	6.1 回 9 分 26 秒 [1 分 32 秒]	5.7 回 8 分 37 秒 [1 分 31 秒]	5.4 回 7 分 43 秒 [1 分 26 秒]
ワイヤレス 固定電話	— — —	— — —	— — —	— — —	0.1 回 0 分 30 秒 [4 分 4 秒]
I P 電話	0.9 回 1 分 44 秒 [1 分 50 秒]	1.0 回 1 分 41 秒 [1 分 46 秒]	0.9 回 1 分 38 秒 [1 分 43 秒]	0.9 回 1 分 30 秒 [1 分 40 秒]	0.9 回 1 分 27 秒 [1 分 36 秒]
携帯電話・ P H S	0.6 回 1 分 57 秒 [3 分 15 秒]	0.6 回 1 分 51 秒 [3 分 16 秒]	0.5 回 1 分 42 秒 [3 分 10 秒]	0.5 回 1 分 26 秒 [3 分 0 秒]	0.4 回 1 分 17 秒 [2 分 56 秒]

(注) 1 上段は 1 日当たりの通信回数、中段は 1 日当たりの通信時間、下段は 1 通信当たりの平均通信時間。

2 I P 電話については利用番号数を契約数とみなした。

3 算出に当たり、契約数は当該年度末とその前年度末の平均値とした。

4 令和 2 年度、令和 4 年度、令和 5 年度の数値については、一部昨年度版（令和 7 年 3 月 28 日公表）の数値を修正している。

3 相互通信状況

令和6年度の加入電話、公衆電話、ISDN、ワイヤレス固定電話、IP電話及び携帯電話・PHSの相互通信状況は、以下のとおりです。

(1) 通信回数

加入電話発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信回数は23.3億回（前年度28.2億回）、総通信回数に占める割合は4.1%（前年度4.7%）と、いずれも前年度より減少しています。

ISDN発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信回数は24.8億回（前年度30.5億回）、総通信回数に占める割合は4.3%（前年度5.1%）と、いずれも前年度より減少しています。

ワイヤレス固定電話発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信回数は3万回、総通信回数に占める割合は0.0%となっています。

IP電話発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信回数は97.1億回（前年度100.9億回）と前年度より減少しています。総通信回数に占める割合は17.0%（前年度16.7%）と前年度より増加しています。

携帯電話・PHS発・携帯電話・PHS着の通信回数は、266.7億回（前年度277.8億回）と前年度より減少しています。総通信回数に占める割合は46.7%（前年度46.1%）と前年度より増加しています。

【図表 I-9】

図表 I-9 相互通信状況（通信回数）

（単位：億回）

着信		加入電話・ISDN・ワイヤレス固定電話	IP電話	携帯電話・PHS	合計
発信	加入電話	23.3 (28.2) 4.1% (4.7%)	1.2 (1.2) 0.2% (0.2%)	12.0 (12.8) 2.1% (2.1%)	61.5 (73.0) 10.8% (12.1%)
	公衆電話	0.2 (0.2) 0.0% (0.0%)			
	ISDN	24.8 (30.5) 4.3% (5.1%)			
	ワイヤレス固定電話	0.0 (—) 0.0% (—)			
IP電話		97.1 (100.9) 17.0% (16.7%)	13.5 (13.7) 2.4% (2.3%)	37.9 (36.5) 6.6% (6.1%)	148.5 (151.1) 26.0% (25.1%)
携帯電話・PHS		28.1 (31.7) 4.9% (5.3%)	66.6 (69.1) 11.7% (11.5%)	266.7 (277.8) 46.7% (46.1%)	361.4 (378.5) 63.2% (62.8%)
合計		173.5 (191.5) 30.4% (31.8%)	81.3 (83.9) 14.2% (13.9%)	316.6 (327.1) 55.4% (54.3%)	571.4 (602.6) 100.0% (100.0%)

(注) 1 上段は通信回数、下段は相互通信合計に占めるシェア、()内は前年度の数値。

2 前年度の数値については、一部昨年度版（令和7年3月28日公表）の数値を修正している。

(2) 通信時間

加入電話発・加入電話、I S D N、ワイヤレス固定電話着の通信時間は、66.5 百万時間（前年度 79.9 百万時間）、総通信時間に占める割合は 2.9%（前年度 3.2%）と、いずれも前年度より減少しています。

I S D N 発・加入電話、I S D N、ワイヤレス固定電話着の通信時間は、57.1 百万時間（前年度 72.9 百万時間）、総通信時間に占める割合は 2.5%（前年度 2.9%）と、いずれも前年度より減少しています。

ワイヤレス固定電話発・加入電話、I S D N、ワイヤレス固定電話着の通信時間は 2 千時間、総通信時間に占める割合は 0.0%となっています。

I P 電話発・加入電話、I S D N、ワイヤレス固定電話着の通信時間は 229.8 百万時間（前年度 244.7 百万時間）と前年度より減少しています。総通信時間に占める割合は 9.9%（前年度 9.7%）と前年度より増加しています。

携帯電話・P H S 発・携帯電話・P H S 着の通信時間は、1,406.8 百万時間（前年度 1,496.7 百万時間）と減少しています。総通信時間に占める割合は 60.5%（前年度 59.6%）と前年度より増加しています。

【図表 I-10】

図表 I-10 相互通信状況（通信時間）

（単位：百万時間）

着信 発信		加入電話・I S D N・ ワイヤレス固定電話	I P 電話	携帯電話・P H S	合計
固定系	加入電話	66.5 (79.9) 2.9% (3.2%)	4.1 (4.1) 0.2% (0.2%)	35.7 (42.6) 1.5% (1.7%)	163.9 (200.0) 7.0% (8.0%)
	公衆電話	0.6 (0.6) 0.0% (0.0%)			
	I S D N	57.1 (72.9) 2.5% (2.9%)			
	ワイヤレス 固定電話	0.0 (—) 0.0% (—)			
I P 電話		229.8 (244.7) 9.9% (9.7%)	46.1 (48.9) 2.0% (1.9%)	121.9 (125.1) 5.2% (5.0%)	397.8 (418.7) 17.1% (16.7%)
携帯電話・P H S		124.3 (145.9) 5.3% (5.8%)	233.9 (250.7) 10.1% (10.0%)	1,406.8 (1,496.7) 60.5% (59.6%)	1,764.9 (1,893.3) 75.9% (75.4%)
合計		478.2 (544.1) 20.6% (21.7%)	284.0 (303.7) 12.2% (12.1%)	1,564.4 (1,664.3) 67.2% (66.3%)	2,326.6 (2,512.0) 100.0% (100.0%)

(注) 1 上段は通信時間、下段は相互通信合計に占めるシェア、()内は前年度の数値。

2 前年度の数値については、一部昨年度版（令和 7 年 3 月 28 日公表）の数値を修正している。

II 固定系通信の利用状況（加入電話・ISDN・ワイヤレス固定電話）

1 契約数・通信量の状況

(1) 契約数

令和6年度末の加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話の契約数は1,253万契約であり、対前年度比7.4%減（100万契約減）となっています。このうち、加入電話の契約数は、1,102万契約、対前年度比6.9%減（81万契約減）となっています。

また、ISDNの契約数は151万契約、対前年度比10.8%減（18万契約減）、ワイヤレス固定電話の契約数は0万契約となっています。

(2) 通信量

加入電話・ISDN・ワイヤレス固定電話発・加入電話、ISDN、ワイヤレス固定電話着の通信回数は、48.1億回（対前年度比18.0%減）、通信時間は123.6百万時間（対前年度比19.1%減）となっています。

【図表 II-1】

図表 II-1 契約数・通信量の推移

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
総契約数(万契約)	1,716 (▲7.0%)	1,594 (▲7.1%)	1,469 (▲7.9%)	1,353 (▲7.9%)	1,253 (▲7.4%)
加入電話	1,486 (▲6.9%)	1,383 (▲6.9%)	1,277 (▲7.7%)	1,183 (▲7.3%)	1,102 (▲6.9%)
ISDN	231 (▲8.0%)	212 (▲8.2%)	192 (▲9.2%)	170 (▲11.7%)	151 (▲10.8%)
ワイヤレス固定電話	—	—	—	—	0
通信回数(億回)	89.7 (▲19.2%)	79.4 (▲11.5%)	69.5 (▲12.4%)	58.7 (▲15.5%)	48.1 (▲18.0%)
加入電話 ->加入電話、ISDN、 ワイヤレス固定電話	42.3 (▲21.3%)	37.3 (▲11.9%)	32.9 (▲11.8%)	28.2 (▲14.2%)	23.3 (▲17.4%)
ISDN ->加入電話、ISDN、 ワイヤレス固定電話	47.3 (▲17.3%)	42.1 (▲11.1%)	36.6 (▲13.0%)	30.5 (▲16.8%)	24.8 (▲18.6%)
ワイヤレス固定電話 ->加入電話、ISDN、 ワイヤレス固定電話	—	—	—	—	0.0
通信時間(百万時間)	245.3 (▲16.2%)	212.3 (▲13.4%)	184.7 (▲13.0%)	152.7 (▲17.3%)	123.6 (▲19.1%)
加入電話 ->加入電話、ISDN、 ワイヤレス固定電話	130.1 (▲15.7%)	111.6 (▲14.2%)	95.7 (▲14.3%)	79.9 (▲16.5%)	66.5 (▲16.8%)
ISDN ->加入電話、ISDN、 ワイヤレス固定電話	115.2 (▲16.8%)	100.7 (▲12.6%)	89.0 (▲11.5%)	72.9 (▲18.1%)	57.1 (▲21.7%)
ワイヤレス固定電話 ->加入電話、ISDN、 ワイヤレス固定電話	—	—	—	—	0.0

(注) 1 ()内は対前年度比増減率。

2 総契約数は年度末時点の数値。

(3) 加入電話の都道府県別契約数

加入電話の契約数を都道府県別に比較してみると、東京都の約 124 万契約を筆頭に、神奈川県（約 68 万契約）、大阪府（約 67 万契約）、北海道（約 59 万契約）、埼玉県（約 54 万契約）の順となっています。

また、対前年度比をみると、全ての都道府県で減少傾向にあり、最も減少率が高いのは宮崎県（▲9.98%）であり、次いで沖縄県（▲9.27%）、佐賀県（▲9.16%）、鹿児島県（▲9.13%）、長崎県（▲8.62%）の順となっています。

【図表 II-2、図表 II-5】

(4) I S D N の都道府県別契約数

I S D N の契約数を都道府県別に比較してみると、東京都の約 27 万契約を筆頭に、大阪府、神奈川県、愛知県、埼玉県の順となっており、加入電話とほぼ同様の傾向を示しています。

また、対前年度比をみると、全ての都道府県で減少傾向にあり、最も減少率が高いのは群馬県（▲12.70%）であり、次いで和歌山県（▲12.54%）、大阪府（▲12.17%）、京都府（▲11.98%）、山形県（▲11.88%）の順となっています。

【図表 II-3、図表 II-5、図表 II-6】

(5) ワイヤレス固定電話の都道府県別契約数

ワイヤレス固定電話の契約数を都道府県別に比較してみると、石川県の 156 契約を筆頭に、茨城県、岐阜県、北海道、宮城県の順となっています。

【図表 II-4、図表 II-5】

図表 II-2 加入電話の都道府県別契約数

(単位：契約)

都道府県	令和6年度末 契約数…(1)	令和5年度末 契約数…(1)	契約数増減 …(3)=(1)-(2)	増減率 …(3)／(2)%
北海道	586,356	632,263	▲ 45,907	▲ 7.26%
青森県	172,098	183,072	▲ 10,974	▲ 5.99%
岩手県	163,631	172,774	▲ 9,143	▲ 5.29%
宮城県	218,436	231,851	▲ 13,415	▲ 5.79%
秋田県	130,660	138,349	▲ 7,689	▲ 5.56%
山形県	109,877	116,425	▲ 6,548	▲ 5.62%
福島県	210,454	223,449	▲ 12,995	▲ 5.82%
茨城県	270,470	287,309	▲ 16,839	▲ 5.86%
栃木県	179,056	191,085	▲ 12,029	▲ 6.30%
群馬県	187,095	199,539	▲ 12,444	▲ 6.24%
埼玉県	540,702	576,321	▲ 35,619	▲ 6.18%
千葉県	477,695	508,212	▲ 30,517	▲ 6.00%
東京都	1,236,943	1,321,027	▲ 84,084	▲ 6.37%
神奈川県	681,016	725,011	▲ 43,995	▲ 6.07%
新潟県	226,225	240,717	▲ 14,492	▲ 6.02%
富山県	83,523	89,937	▲ 6,414	▲ 7.13%
石川県	95,907	104,587	▲ 8,680	▲ 8.30%
福井県	55,866	60,247	▲ 4,381	▲ 7.27%
山梨県	86,922	92,964	▲ 6,042	▲ 6.50%
長野県	206,868	221,820	▲ 14,952	▲ 6.74%
岐阜県	164,374	178,124	▲ 13,750	▲ 7.72%
静岡県	299,004	323,760	▲ 24,756	▲ 7.65%
愛知県	507,731	544,825	▲ 37,094	▲ 6.81%
三重県	143,872	155,259	▲ 11,387	▲ 7.33%
滋賀県	89,112	95,414	▲ 6,302	▲ 6.60%
京都府	219,192	235,122	▲ 15,930	▲ 6.78%
大阪府	674,517	729,153	▲ 54,636	▲ 7.49%
兵庫県	356,332	382,312	▲ 25,980	▲ 6.80%
奈良県	105,263	112,397	▲ 7,134	▲ 6.35%
和歌山県	95,569	102,740	▲ 7,171	▲ 6.98%
鳥取県	53,887	57,772	▲ 3,885	▲ 6.72%
島根県	89,012	94,619	▲ 5,607	▲ 5.93%
岡山県	180,080	194,280	▲ 14,200	▲ 7.31%
広島県	282,373	304,091	▲ 21,718	▲ 7.14%
山口県	173,648	187,458	▲ 13,810	▲ 7.37%
徳島県	69,789	75,854	▲ 6,065	▲ 8.00%
香川県	85,359	92,530	▲ 7,171	▲ 7.75%
愛媛県	139,880	152,751	▲ 12,871	▲ 8.43%
高知県	86,215	93,800	▲ 7,585	▲ 8.09%
福岡県	393,287	427,790	▲ 34,503	▲ 8.07%
佐賀県	64,592	71,103	▲ 6,511	▲ 9.16%
長崎県	155,060	169,681	▲ 14,621	▲ 8.62%
熊本県	175,023	187,859	▲ 12,836	▲ 6.83%
大分県	125,721	137,393	▲ 11,672	▲ 8.50%
宮崎県	98,785	109,732	▲ 10,947	▲ 9.98%
鹿児島県	178,251	196,169	▲ 17,918	▲ 9.13%
沖縄県	91,152	100,466	▲ 9,314	▲ 9.27%
全国計	11,016,880	11,829,413	▲ 812,533	▲ 6.87%

(注) 下線は契約数の上位5都道府県、減少率の高い上位5県。

図表 II-3 I S D N の都道府県別契約数

(単位：契約)

都道府県	令和6年度末 契約数…(1)	令和5年度末 契約数…(1)	契約数増減 …(3)=(1)-(2)	増減率 …(3)／(2)%
北海道	63,366	71,218	▲ 7,852	▲ 11.03%
青森県	12,583	14,109	▲ 1,526	▲ 10.82%
岩手県	14,242	15,871	▲ 1,629	▲ 10.26%
宮城県	29,475	32,890	▲ 3,415	▲ 10.38%
秋田県	10,535	11,691	▲ 1,156	▲ 9.89%
山形県	10,856	12,319	▲ 1,463	▲ 11.88%
福島県	19,222	21,338	▲ 2,116	▲ 9.92%
茨城県	26,149	29,059	▲ 2,910	▲ 10.01%
栃木県	18,873	21,413	▲ 2,540	▲ 11.86%
群馬県	18,575	21,277	▲ 2,702	▲ 12.70%
埼玉県	<u>68,083</u>	<u>75,578</u>	▲ 7,495	▲ 9.92%
千葉県	57,968	64,199	▲ 6,231	▲ 9.71%
東京都	<u>265,660</u>	<u>300,316</u>	▲ 34,656	▲ 11.54%
神奈川県	<u>97,705</u>	<u>108,670</u>	▲ 10,965	▲ 10.09%
新潟県	23,752	26,335	▲ 2,583	▲ 9.81%
富山県	11,869	13,373	▲ 1,504	▲ 11.25%
石川県	13,470	15,072	▲ 1,602	▲ 10.63%
福井県	8,544	9,690	▲ 1,146	▲ 11.83%
山梨県	8,682	9,534	▲ 852	▲ 8.94%
長野県	22,796	25,253	▲ 2,457	▲ 9.73%
岐阜県	22,432	24,858	▲ 2,426	▲ 9.76%
静岡県	38,595	43,350	▲ 4,755	▲ 10.97%
愛知県	<u>85,786</u>	<u>95,626</u>	▲ 9,840	▲ 10.29%
三重県	20,778	22,798	▲ 2,020	▲ 8.86%
滋賀県	14,682	16,519	▲ 1,837	▲ 11.12%
京都府	29,286	33,273	▲ 3,987	▲ 11.98%
大阪府	<u>130,806</u>	<u>148,924</u>	▲ 18,118	▲ 12.17%
兵庫県	51,549	57,883	▲ 6,334	▲ 10.94%
奈良県	12,288	13,678	▲ 1,390	▲ 10.16%
和歌山県	8,745	9,999	▲ 1,254	▲ 12.54%
鳥取県	7,207	7,858	▲ 651	▲ 8.28%
島根県	9,794	10,655	▲ 861	▲ 8.08%
岡山県	24,234	26,945	▲ 2,711	▲ 10.06%
広島県	36,564	40,884	▲ 4,320	▲ 10.57%
山口県	16,362	18,510	▲ 2,148	▲ 11.60%
徳島県	8,240	9,180	▲ 940	▲ 10.24%
香川県	11,868	13,378	▲ 1,510	▲ 11.29%
愛媛県	13,927	15,687	▲ 1,760	▲ 11.22%
高知県	8,769	9,579	▲ 810	▲ 8.46%
福岡県	62,398	70,707	▲ 8,309	▲ 11.75%
佐賀県	7,996	9,029	▲ 1,033	▲ 11.44%
長崎県	13,688	15,424	▲ 1,736	▲ 11.26%
熊本県	18,546	20,538	▲ 1,992	▲ 9.70%
大分県	15,115	16,818	▲ 1,703	▲ 10.13%
宮崎県	11,652	12,859	▲ 1,207	▲ 9.39%
鹿児島県	15,964	17,982	▲ 2,018	▲ 11.22%
沖縄県	12,654	14,237	▲ 1,583	▲ 11.12%
全国計	1,512,330	1,696,383	▲ 184,053	▲ 10.85%

(注) 下線は契約数の上位5都府県、減少率の高い上位5県。

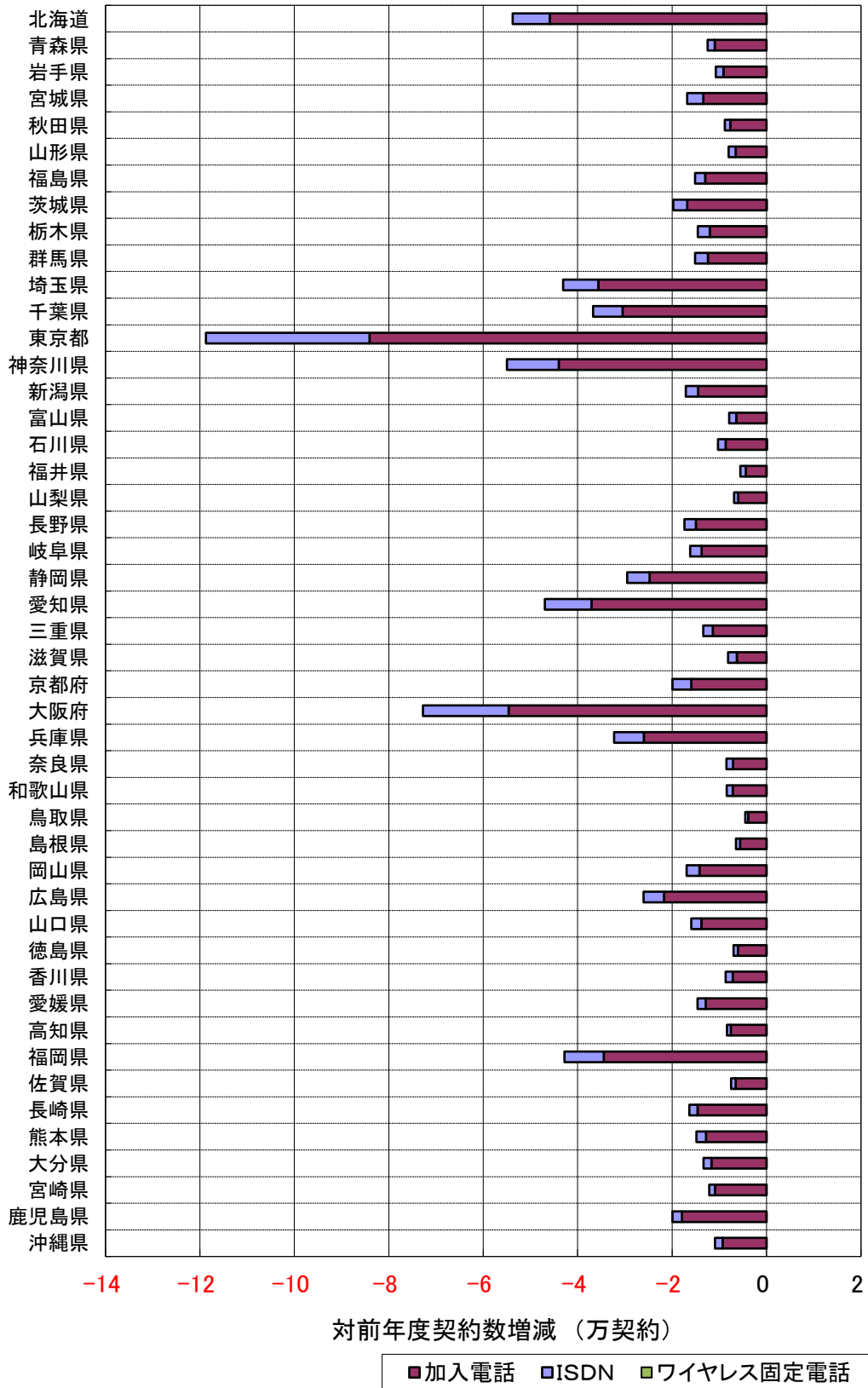
図表 II-4 ワイヤレス固定電話の都道府県別契約数

(単位：契約)

都道府県	令和6年度末 契約数…(1)	令和5年度末 契約数…(2)	契約数増減 …(3)=(1)-(2)	増減率 …(3)／(2)%
北海道	49	—	49	—
青森県	0	—	0	—
岩手県	6	—	6	—
宮城県	42	—	42	—
秋田県	0	—	0	—
山形県	31	—	31	—
福島県	1	—	1	—
茨城県	117	—	117	—
栃木県	11	—	11	—
群馬県	10	—	10	—
埼玉県	0	—	0	—
千葉県	0	—	0	—
東京都	0	—	0	—
神奈川県	0	—	0	—
新潟県	0	—	0	—
富山県	8	—	8	—
石川県	156	—	156	—
福井県	6	—	6	—
山梨県	1	—	1	—
長野県	2	—	2	—
岐阜県	51	—	51	—
静岡県	16	—	16	—
愛知県	0	—	0	—
三重県	8	—	8	—
滋賀県	0	—	0	—
京都府	1	—	1	—
大阪府	0	—	0	—
兵庫県	5	—	5	—
奈良県	2	—	2	—
和歌山県	9	—	9	—
鳥取県	10	—	10	—
島根県	20	—	20	—
岡山県	17	—	17	—
広島県	18	—	18	—
山口県	15	—	15	—
徳島県	3	—	3	—
香川県	4	—	4	—
愛媛県	11	—	11	—
高知県	13	—	13	—
福岡県	1	—	1	—
佐賀県	5	—	5	—
長崎県	39	—	39	—
熊本県	10	—	10	—
大分県	26	—	26	—
宮崎県	1	—	1	—
鹿児島県	17	—	17	—
沖縄県	24	—	24	—
全国計	766	—	766	—

(注) 下線は契約数の上位5道県。

図表 II-5 加入電話とISDN及びワイヤレス固定電話の都道府県別契約数増減



図表 II-6 I S D Nのインターフェース別、都道府県別契約数

(単位：契約)

都道府県	基本インターフェース				一次群インターフェース			
	令和6年度末 契約数…(1)	令和5年度末 契約数…(1)	契約数増減 (3)=(1)-(2)	増減率 …(3)／(2) %	令和6年度末 契約数…(1)	令和5年度末 契約数…(1)	契約数増減 (3)=(1)-(2)	増減率 …(3)／(2) %
北海道	62,967	70,747	▲ 7,780	▲ 11.00%	399	471	▲ 72	▲ 15.29%
青森県	12,532	14,044	▲ 1,512	▲ 10.77%	51	65	▲ 14	▲ 21.54%
岩手県	14,203	15,831	▲ 1,628	▲ 10.28%	39	40	▲ 1	▲ 2.50%
宮城県	29,253	32,653	▲ 3,400	▲ 10.41%	222	237	▲ 15	▲ 6.33%
秋田県	10,493	11,639	▲ 1,146	▲ 9.85%	42	52	▲ 10	▲ 19.23%
山形県	10,817	12,266	▲ 1,449	▲ 11.81%	39	53	▲ 14	▲ 26.42%
福島県	19,155	21,265	▲ 2,110	▲ 9.92%	67	73	▲ 6	▲ 8.22%
茨城県	26,022	28,903	▲ 2,881	▲ 9.97%	127	156	▲ 29	▲ 18.59%
栃木県	18,722	21,246	▲ 2,524	▲ 11.88%	151	167	▲ 16	▲ 9.58%
群馬県	18,445	21,127	▲ 2,682	▲ 12.69%	130	150	▲ 20	▲ 13.33%
埼玉県	67,410	74,850	▲ 7,440	▲ 9.94%	673	728	▲ 55	▲ 7.55%
千葉県	57,390	63,563	▲ 6,173	▲ 9.71%	578	636	▲ 58	▲ 9.12%
東京都	257,583	290,089	▲ 32,506	▲ 11.21%	8,077	10,227	▲ 2,150	▲ 21.02%
神奈川県	96,357	106,998	▲ 10,641	▲ 9.95%	1,348	1,672	▲ 324	▲ 19.38%
新潟県	23,646	26,223	▲ 2,577	▲ 9.83%	106	112	▲ 6	▲ 5.36%
富山県	11,803	13,296	▲ 1,493	▲ 11.23%	66	77	▲ 11	▲ 14.29%
石川県	13,355	14,940	▲ 1,585	▲ 10.61%	115	132	▲ 17	▲ 12.88%
福井県	8,496	9,641	▲ 1,145	▲ 11.88%	48	49	▲ 1	▲ 2.04%
山梨県	8,642	9,490	▲ 848	▲ 8.94%	40	44	▲ 4	▲ 9.09%
長野県	22,679	25,125	▲ 2,446	▲ 9.74%	117	128	▲ 11	▲ 8.59%
岐阜県	22,358	24,771	▲ 2,413	▲ 9.74%	74	87	▲ 13	▲ 14.94%
静岡県	38,397	43,130	▲ 4,733	▲ 10.97%	198	220	▲ 22	▲ 10.00%
愛知県	85,151	94,846	▲ 9,695	▲ 10.22%	635	780	▲ 145	▲ 18.59%
三重県	20,713	22,716	▲ 2,003	▲ 8.82%	65	82	▲ 17	▲ 20.73%
滋賀県	14,604	16,437	▲ 1,833	▲ 11.15%	78	82	▲ 4	▲ 4.88%
京都府	29,087	33,059	▲ 3,972	▲ 12.01%	199	214	▲ 15	▲ 7.01%
大阪府	128,516	146,247	▲ 17,731	▲ 12.12%	2,290	2,677	▲ 387	▲ 14.46%
兵庫県	51,108	57,361	▲ 6,253	▲ 10.90%	441	522	▲ 81	▲ 15.52%
奈良県	12,251	13,622	▲ 1,371	▲ 10.06%	37	56	▲ 19	▲ 33.93%
和歌山県	8,697	9,947	▲ 1,250	▲ 12.57%	48	52	▲ 4	▲ 7.69%
鳥取県	7,182	7,829	▲ 647	▲ 8.26%	25	29	▲ 4	▲ 13.79%
島根県	9,700	10,560	▲ 860	▲ 8.14%	94	95	▲ 1	▲ 1.05%
岡山県	24,128	26,820	▲ 2,692	▲ 10.04%	106	125	▲ 19	▲ 15.20%
広島県	36,352	40,630	▲ 4,278	▲ 10.53%	212	254	▲ 42	▲ 16.54%
山口県	16,299	18,438	▲ 2,139	▲ 11.60%	63	72	▲ 9	▲ 12.50%
徳島県	8,217	9,152	▲ 935	▲ 10.22%	23	28	▲ 5	▲ 17.86%
香川県	11,781	13,284	▲ 1,503	▲ 11.31%	87	94	▲ 7	▲ 7.45%
愛媛県	13,865	15,598	▲ 1,733	▲ 11.11%	62	89	▲ 27	▲ 30.34%
高知県	8,747	9,554	▲ 807	▲ 8.45%	22	25	▲ 3	▲ 12.00%
福岡県	61,931	70,180	▲ 8,249	▲ 11.75%	467	527	▲ 60	▲ 11.39%
佐賀県	7,971	9,001	▲ 1,030	▲ 11.44%	25	28	▲ 3	▲ 10.71%
長崎県	13,612	15,321	▲ 1,709	▲ 11.15%	76	103	▲ 27	▲ 26.21%
熊本県	18,460	20,433	▲ 1,973	▲ 9.66%	86	105	▲ 19	▲ 18.10%
大分県	15,078	16,773	▲ 1,695	▲ 10.11%	37	45	▲ 8	▲ 17.78%
宮崎県	11,600	12,801	▲ 1,201	▲ 9.38%	52	58	▲ 6	▲ 10.34%
鹿児島県	15,900	17,906	▲ 2,006	▲ 11.20%	64	76	▲ 12	▲ 15.79%
沖縄県	12,516	14,071	▲ 1,555	▲ 11.05%	138	166	▲ 28	▲ 16.87%
全国計	1,494,191	1,674,423	▲ 180,232	▲ 10.76%	18,139	21,960	▲ 3,821	▲ 17.40%

(注) 基本インターフェース：I S D Nの基本的なインターフェース。64kbpsのBチャンネル（音声やデータの伝送に使用）2本と16kbpsのDチャンネル（発着信の制御に使用）1本で構成。

一次群インターフェース：主に高速・大容量の通信回線を必要とする企業ユーザー等に使用されるインターフェース。通常、64kbpsのBチャンネル23本と64kbpsのDチャンネル1本で構成。

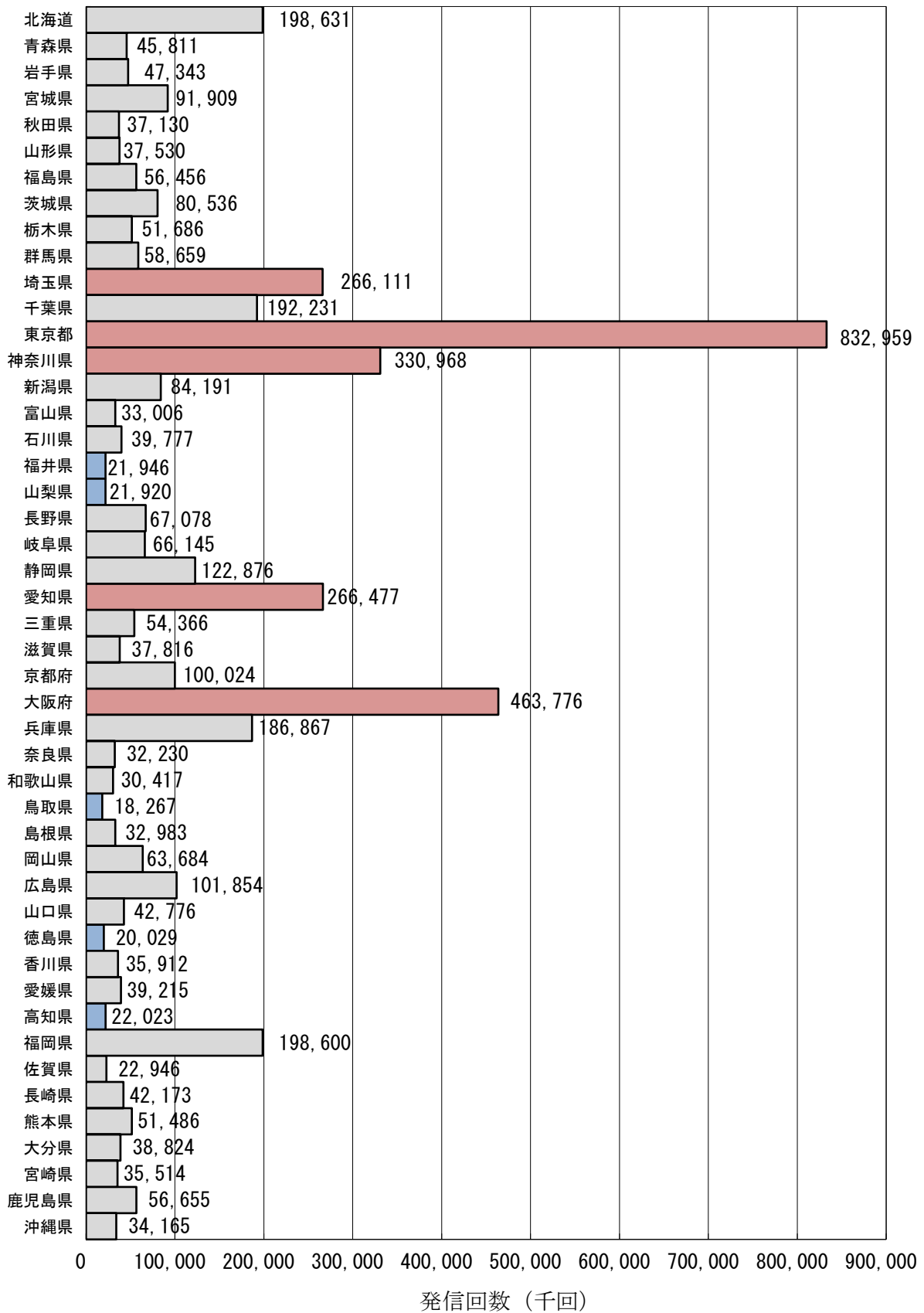
2 都道府県別の通信の発信状況

都道府県別の通信の発信状況をみると、通信回数は、東京都、大阪府、神奈川県、愛知県、埼玉県では比較的多く、鳥取県、徳島県、山梨県、福井県、高知県等では少なくなっています。

また、通信時間は、東京都、大阪府、神奈川県、愛知県、埼玉県では比較的多く、鳥取県、福井県、徳島県、佐賀県、山梨県等では少なくなっています。

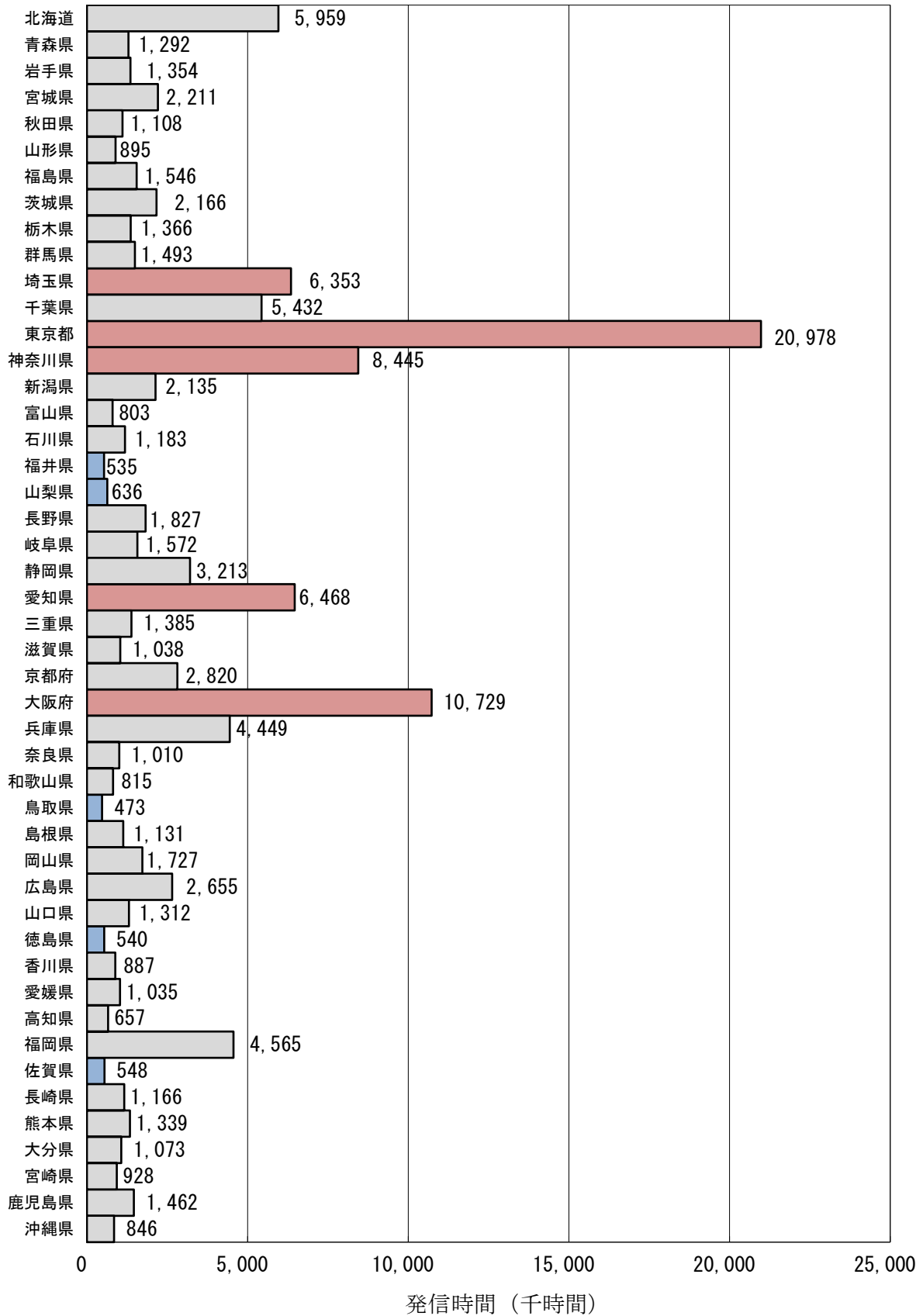
【図表 II-7、図表 II-8】

図表 II-7 都道府県別の通信の発信状況（通信回数）



(注) ■は上位5都府県、■は下位5県。

図表 II-8 都道府県別の通信の発信状況（通信時間）



(注) ■は上位5都府県、■は下位5県。

3 時間帯別の通信状況等

(1) 通信回数

加入電話

事務用では、午前の業務時間である9～12時、午後の業務時間である13～18時の比率が高くなっています。

一方、住宅用は午前の時間帯は9～10時に、午後の時間帯は16～17時にピークが発生しています。

ISDN

通話モードについては、ほぼ事務用加入電話の傾向と類似しており、事務用の利用が多いものと考えられます。

通信モードについては、通話モードとは異なる傾向を示しており、深夜においても比率があまり下がらないことが特徴となっています。

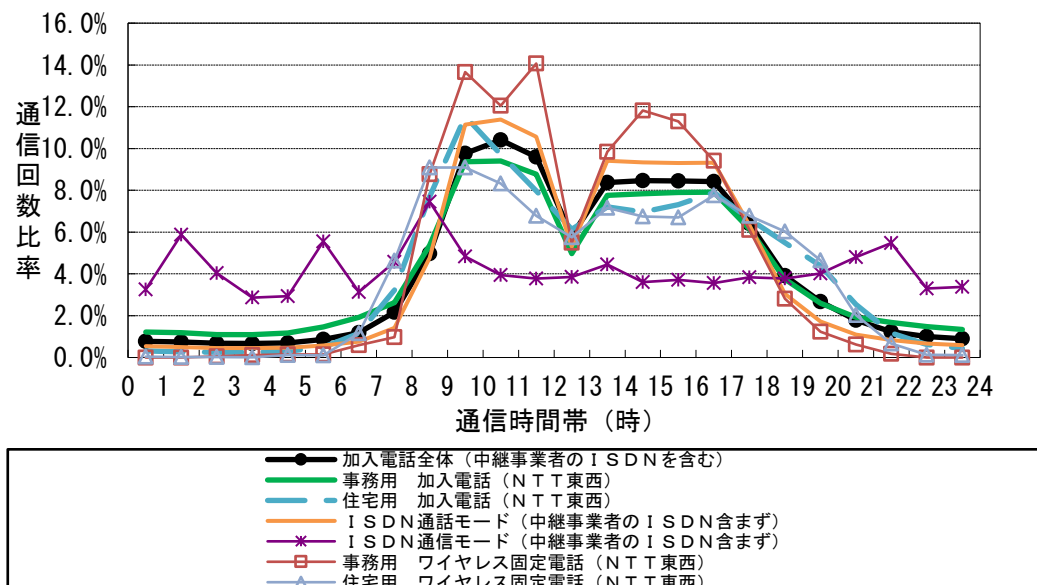
ワイヤレス固定電話

事務用では、午前の業務時間である9～12時、午後の業務時間である13～18時の比率が高くなっており、事務用加入電話と同様の傾向を示しています。

一方、住宅用は午前の時間帯は8～10時に、午後の時間帯は13～14時と16～17時にピークが発生しています。

【図表 II-9】

図表 II-9 時間帯別通信回数比率



時間帯	0～1	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10～11	11～12
加入電話 全体	29 0.8%	27 0.7%	25 0.7%	25 0.7%	26 0.7%	32 0.9%	44 1.2%	80 2.2%	184 5.0%	363 9.8%	386 10.4%	356 9.6%
事務用 加入電話	15 1.2%	15 1.2%	14 1.1%	14 1.1%	15 1.2%	18 1.5%	24 1.9%	33 2.6%	66 5.4%	116 9.4%	117 9.4%	109 8.8%
住・事別の比率	90.6%	91.8%	91.5%	91.3%	90.8%	87.8%	80.5%	67.0%	63.5%	66.9%	70.7%	73.3%
住宅用 加入電話	2 0.3%	1 0.3%	1 0.3%	1 0.3%	1 0.3%	3 0.5%	6 1.2%	16 3.2%	38 7.7%	57 11.5%	48 9.7%	40 8.0%
住・事別の比率	9.4%	8.2%	8.5%	8.7%	9.2%	12.2%	19.5%	33.0%	36.5%	33.1%	29.3%	26.7%
I S D N 通話モード	6 0.5%	5 0.5%	5 0.5%	5 0.5%	5 0.5%	6 0.6%	8 0.8%	15 1.4%	52 4.8%	121 11.1%	124 11.4%	115 10.6%
I S D N 通信モード	1 3.2%	1 5.9%	1 4.0%	1 2.9%	1 2.9%	1 5.5%	1 3.1%	1 4.6%	1 7.4%	1 4.8%	1 3.9%	1 3.8%
事務用ワイヤ レス固定電話	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.1%	0.0 0.1%	0.0 0.1%	0.0 0.1%	0.0 0.6%	0.0 1.0%	0.0 8.8%	0.0 13.7%	0.0 12.0%	0.0 14.1%
住・事別の比率	0.0%	0.0%	42.9%	75.0%	21.9%	23.3%	10.3%	4.5%	17.8%	25.3%	24.5%	31.8%
住宅用ワイヤ レス固定電話	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.1%	0.0 0.1%	0.0 1.2%	0.0 4.6%	0.0 9.1%	0.0 9.1%	0.0 8.3%	0.0 6.8%
住・事別の比率	100.0%	100.0%	57.1%	25.0%	78.1%	76.7%	89.7%	95.5%	82.2%	74.7%	75.5%	68.2%

12～13	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～24	合計
217 5.8%	310 8.4%	314 8.5%	313 8.4%	312 8.4%	238 6.4%	145 3.9%	99 2.7%	66 1.8%	46 1.2%	37 1.0%	33 0.9%	3,710 100.0%
62 5.0%	96 7.8%	97 7.8%	98 7.9%	98 7.9%	76 6.2%	46 3.7%	32 2.6%	24 1.9%	21 1.7%	18 1.5%	17 1.3%	1,239 100.0%
66.9%	72.9%	73.7%	72.9%	71.4%	69.9%	63.0%	59.6%	65.3%	78.1%	85.5%	88.4%	71.4%
30 6.1%	36 7.2%	35 7.0%	36 7.3%	39 7.9%	33 6.6%	27 5.5%	22 4.4%	13 2.5%	6 1.2%	3 0.6%	2 0.4%	497 100.0%
33.1%	27.1%	26.3%	27.1%	28.6%	30.1%	37.0%	40.4%	34.7%	21.9%	14.5%	11.6%	28.6%
58 5.3%	102 9.4%	101 9.3%	101 9.3%	101 9.3%	69 6.3%	33 3.0%	19 1.7%	12 1.1%	9 0.8%	7 0.7%	6 0.6%	1,085 100.0%
1 3.9%	1 4.4%	1 3.6%	1 3.7%	1 3.6%	1 3.8%	1 3.8%	1 4.0%	1 4.8%	1 5.5%	1 3.3%	1 3.4%	19 100.0%
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5.5%	9.8%	11.8%	11.3%	9.4%	6.1%	2.8%	1.2%	0.6%	0.2%	0.0%	0.0%	100.0%
17.7%	23.6%	28.2%	27.5%	21.5%	16.9%	9.5%	5.6%	6.5%	5.8%	0.0%	0.0%	18.4%
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5.8%	7.2%	6.8%	6.7%	7.8%	6.8%	6.0%	4.7%	2.0%	0.7%	0.1%	0.1%	100.0%
82.3%	76.4%	71.8%	72.5%	78.5%	83.1%	90.5%	94.4%	93.5%	94.2%	100.0%	100.0%	81.6%

(注) 1 上段：通信回数（百万回）

下段：当該通信時間帯の通信回数が合計に占める割合

2 住・事別の比率は、NTT東西の住宅用・事務用別の比率

3 I S D Nは基本インターフェースと一次群インターフェースの合計値

(2) 通信時間

加入電話

住宅用では、9～10時のほか、夜間の比率が高いことが特徴であり、19～20時にもピークが発生しています。一方、事務用のピークは通信回数の傾向と類似しています。

ISDN

通話モードについては、事務用加入電話と同様の傾向になっています。

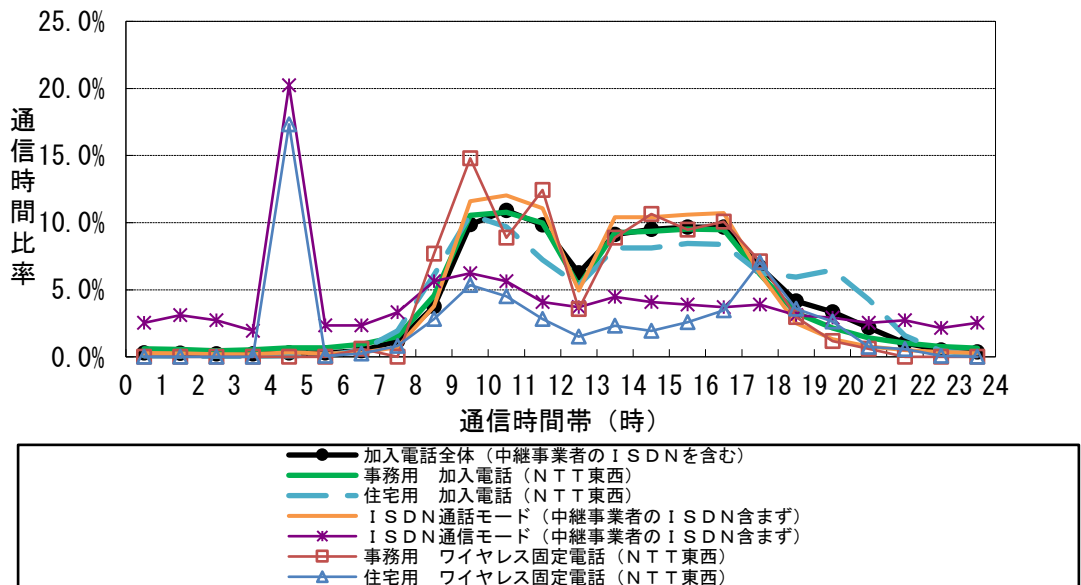
通信モードについては、4～5時にピークがあり、通話モードと比べ、夜間も比率があまり下がらないことが特徴となっています。

ワイヤレス固定電話

住宅用では、4～5時、9～10時、17～18時にピークが発生しています。一方、事務用のピークは通信回数の傾向と類似しています。

【図表 II-10】

図表 II-10 時間帯別通信時間比率



時間帯	0～1	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10～11	11～12
加入電話	29	25	21	22	28	27	46	116	372	977	1,081	975
全体	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	0.3%	0.3%	0.5%	1.2%	3.8%	9.9%	10.9%	9.8%
事務用	11	10	8	10	13	13	17	28	84	194	198	183
加入電話	0.6%	0.6%	0.5%	0.5%	0.7%	0.7%	0.9%	1.5%	4.6%	10.5%	10.8%	10.0%
住・事別の比率	83.1%	88.0%	87.4%	88.8%	86.2%	78.1%	56.6%	34.2%	33.3%	40.0%	42.7%	48.0%
住宅用	2	1	1	1	2	4	13	53	168	290	266	199
加入電話	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.5%	1.9%	6.1%	10.6%	9.7%	7.2%
住・事別の比率	16.9%	12.0%	12.6%	11.2%	13.8%	21.9%	43.4%	65.8%	66.7%	60.0%	57.3%	52.0%
I S D N	7	6	5	5	8	6	8	17	90	278	288	265
通話モード	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	0.3%	0.7%	3.8%	11.6%	12.0%	11.1%
I S D N	1	2	1	1	10	1	1	2	3	3	3	2
通信モード	2.5%	3.1%	2.7%	1.9%	20.2%	2.3%	2.3%	3.3%	5.6%	6.2%	5.6%	4.1%
事務用ワイヤ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
レス固定電話	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	7.7%	14.8%	8.9%	12.4%
住・事別の比率	-	-	-	-	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	22.4%	22.7%	17.2%	31.8%
住宅用ワイヤ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
レス固定電話	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17.3%	0.1%	0.3%	0.8%	2.8%	5.3%	4.5%	2.8%
住・事別の比率	-	-	-	-	100.0%	100.0%	80.0%	100.0%	77.6%	77.3%	82.8%	68.2%

12～13	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～24	合計
618	904	941	958	958	662	413	330	215	103	50	35	9,908
6.2%	9.1%	9.5%	9.7%	9.7%	6.7%	4.2%	3.3%	2.2%	1.0%	0.5%	0.4%	100.0%
97	170	172	175	174	113	60	40	26	19	14	12	1,839
5.3%	9.3%	9.3%	9.5%	9.5%	6.2%	3.3%	2.1%	1.4%	1.0%	0.8%	0.6%	100.0%
39.8%	43.3%	43.6%	43.0%	43.1%	39.8%	26.9%	18.2%	18.2%	30.2%	53.6%	72.2%	40.1%
146	223	223	232	230	172	163	177	117	43	12	5	2,744
5.3%	8.1%	8.1%	8.5%	8.4%	6.3%	6.0%	6.5%	4.3%	1.6%	0.4%	0.2%	100.0%
60.2%	56.7%	56.4%	57.0%	56.9%	60.2%	73.1%	81.8%	81.8%	69.8%	46.4%	27.8%	59.9%
119	249	249	254	257	148	60	31	18	12	9	7	2,396
4.9%	10.4%	10.4%	10.6%	10.7%	6.2%	2.5%	1.3%	0.8%	0.5%	0.4%	0.3%	100.0%
2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	51
3.7%	4.5%	4.1%	3.9%	3.7%	3.9%	3.1%	2.9%	2.5%	2.7%	2.1%	2.5%	100.0%
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3.6%	8.9%	10.7%	9.5%	10.1%	7.1%	3.0%	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20.0%	28.8%	36.7%	28.1%	23.6%	9.7%	8.1%	4.5%	7.7%	0.0%	0.0%	-	9.6%
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
1.5%	2.3%	1.9%	2.6%	3.5%	7.0%	3.6%	2.6%	0.8%	0.6%	0.1%	0.0%	100.0%
80.0%	71.2%	63.3%	71.9%	76.4%	90.3%	91.9%	95.5%	92.3%	100.0%	100.0%	-	90.4%

(注) 1 上段：通信時間（万時間）

下段：当該通信時間帯の通信時間が合計に占める割合

2 住・事別の比率は、N T T東西の住宅用・事務用別の比率

3 I S D Nは基本インターフェースと一次群インターフェースの合計値

(3) 1通話（通信）当たりの時間

加入電話

加入電話全体では、10～30秒までの通信が多くなっています。これを事務用と住宅用の別にみると、事務用通信では30秒以下の通信が全体の5割以上、1分以下の通信では8割以上を占め、比較的短時間で終わる通信が多くなっています。一方、住宅用通信は、3分を超える通信が2割を超えており、比較的通信時間は長くなっています。

ISDN

通話モードでは、1通信当たり50～60秒までの通信が一番多く、それを起点としてなだらかに下降しており、加入電話全体の傾向と類似しています。

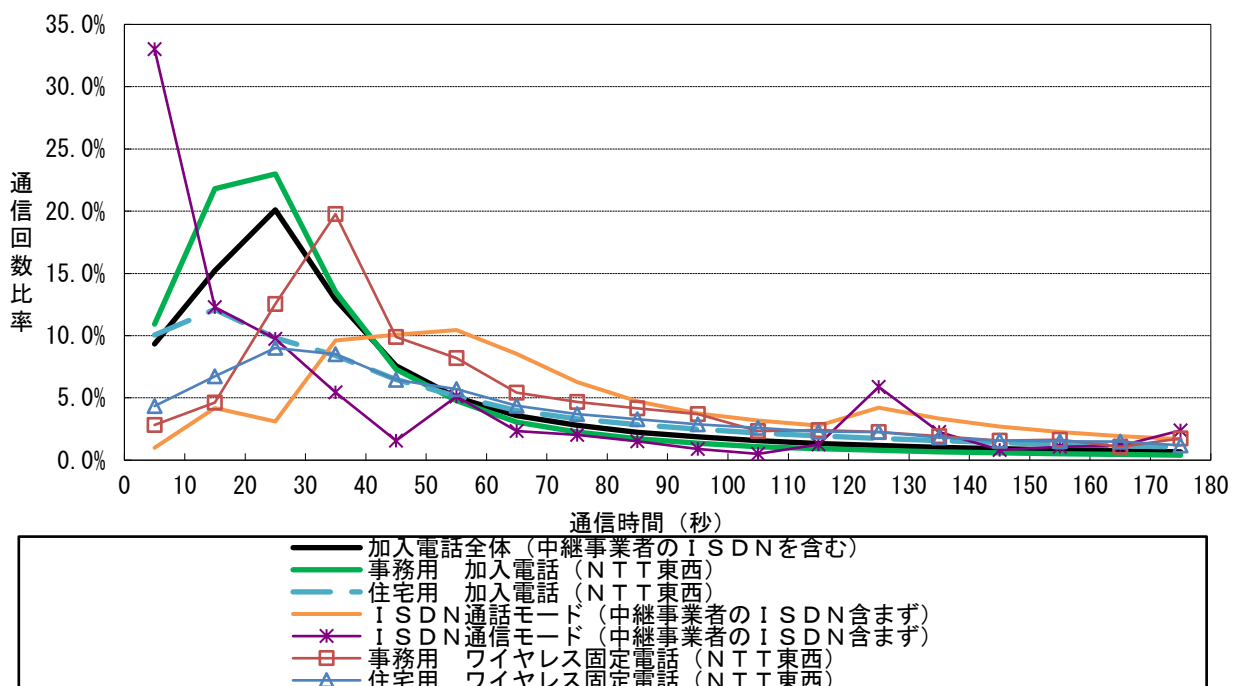
通信モードでは、1通信当たり0～10秒までの通信が最も多くなっています。

ワイヤレス固定電話

事務用通信では40秒以下の通信が全体の約4割、1分以下の通信では5割以上を占め、比較的短時間で終わる通信が多くなっています。一方、住宅用通信は、3分を超える通信が2割を超えており、比較的通信時間は長くなっています。

【図表 II-11】

図表 II-11 1通信当たりの通信時間比率



	0～10	10～20	20～30	30～40	40～50	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100
加入電話 全体	346 9.3%	565 15.2%	746 20.1%	479 12.9%	281 7.6%	187 5.0%	133 3.6%	104 2.8%	83 2.2%	70 1.9%
事務用 加入電話	135 10.9%	270 21.8%	285 23.0%	167 13.5%	91 7.3%	59 4.8%	38 3.1%	28 2.3%	21 1.7%	17 1.4%
住・事別の比率	73.0%	81.8%	85.4%	80.0%	73.7%	69.8%	65.7%	62.9%	60.0%	57.9%
住宅用 加入電話	50 10.1%	60 12.1%	49 9.8%	42 8.4%	32 6.5%	26 5.1%	20 4.0%	16 3.3%	14 2.8%	12 2.5%
住・事別の比率	27.0%	18.2%	14.6%	20.0%	26.3%	30.2%	34.3%	37.1%	40.0%	42.1%
I S D N 通話モード	11 1.0%	46 4.2%	34 3.1%	104 9.6%	109 10.1%	113 10.5%	93 8.5%	68 6.3%	51 4.7%	41 3.8%
I S D N 通信モード	6 33.0%	2 12.3%	2 9.7%	1 5.4%	0 1.6%	1 5.1%	0 2.3%	0 2.0%	0 1.5%	0 0.9%
事務用ワイヤ レス固定電話	0.0 2.8%	0.0 4.6%	0.0 12.6%	0.0 19.8%	0.0 9.9%	0.0 8.2%	0.0 5.4%	0.0 4.7%	0.0 4.2%	0.0 3.7%
住・事別の比率	12.8%	13.4%	23.8%	34.3%	25.6%	24.4%	21.9%	22.2%	22.2%	22.4%
住宅用ワイヤ レス固定電話	0.0 4.3%	0.0 6.7%	0.0 9.0%	0.0 8.5%	0.0 6.5%	0.0 5.7%	0.0 4.4%	0.0 3.7%	0.0 3.3%	0.0 2.9%
住・事別の比率	87.2%	86.6%	76.2%	65.7%	74.4%	75.6%	78.1%	77.8%	77.8%	77.6%

	100～	110～	120～	130～	140～	150～	160～	170～	180～	合計
	58 1.6%	50 1.3%	44 1.2%	39 1.0%	34 0.9%	30 0.8%	27 0.7%	25 0.7%	409 11.0%	3,710 100.0%
	13 1.1%	11 0.9%	10 0.8%	8 0.7%	7 0.6%	6 0.5%	6 0.5%	5 0.4%	60 4.9%	1,239 100.0%
	55.3%	54.1%	53.0%	51.8%	51.0%	50.2%	50.1%	48.6%	34.5%	71.4%
	11 2.2%	10 1.9%	9 1.7%	8 1.6%	7 1.4%	6 1.3%	6 1.2%	5 1.1%	115 23.0%	497 100.0%
	44.7%	45.9%	47.0%	48.2%	49.0%	49.8%	49.9%	51.4%	65.5%	28.6%
	35 3.2%	30 2.8%	46 4.2%	36 3.3%	29 2.7%	24 2.3%	21 1.9%	18 1.7%	176 16.2%	1,085 100.0%
	0 0.5%	0 1.3%	1 5.9%	0 2.3%	0 0.8%	0 1.1%	0 1.2%	0 2.4%	2 10.7%	19 100.0%
	0.0 2.3%	0.0 2.4%	0.0 2.3%	0.0 1.9%	0.0 1.6%	0.0 1.7%	0.0 1.1%	0.0 1.7%	0.0 18.6%	0.0 100.0%
	16.9%	19.3%	18.3%	19.2%	18.2%	19.8%	13.9%	24.7%	13.6%	18.4%
	0.0 2.6%	0.0 2.3%	0.0 2.3%	0.0 1.8%	0.0 1.6%	0.0 1.5%	0.0 1.5%	0.0 1.2%	0.0 26.6%	0.0 100.0%
	83.1%	80.7%	81.7%	80.8%	81.8%	80.2%	86.1%	75.3%	86.4%	81.6%

(注) 1 上段：通信回数（百万回）

下段：当該通信時間帯の通信時間が合計に占める割合

2 住・事別の比率は、NTT東西の住宅用・事務用別の比率

3 I S D Nは基本インターフェースと一次群インターフェースの合計値

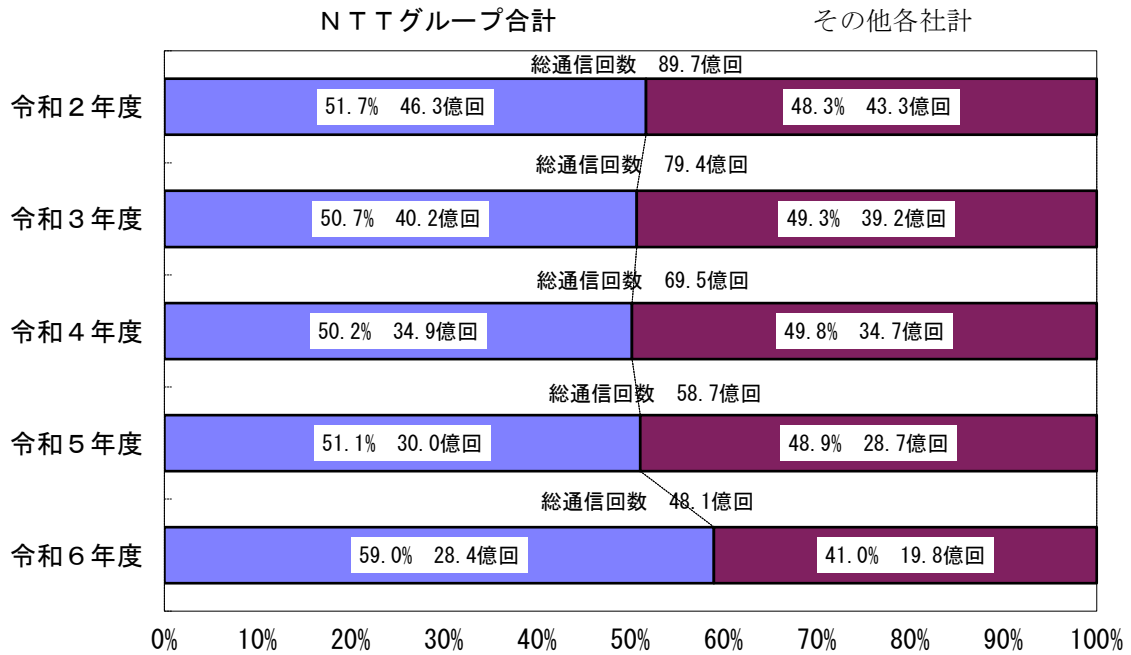
4 NTTグループとNTTグループ以外の事業者のトラフィックシェアの推移

固定系通信のトラフィックにおけるNTTグループ（NTT東西及びNTTコミュニケーションズ）以外の事業者（NCC）の通信回数のシェアは、41.0%、対前年度比7.9ポイント減となっています。

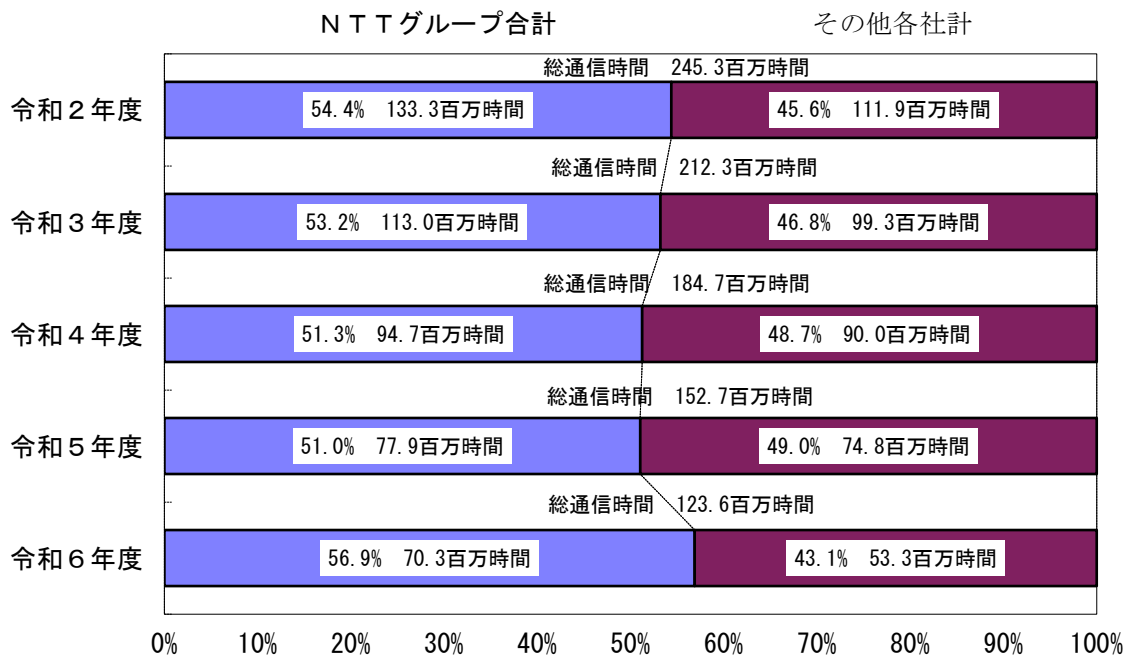
一方、通信時間のシェアは、全体で43.1%、対前年度比5.9ポイント減となっています。

【図表 II-12、図表 II-13】

図表 II-12 NTTグループ及びNCCの通信回数のシェア



図表 II-13 NTTグループ及びNCCの通信時間のシェア



III I P 電話の利用状況

1 利用番号数・通信量の状況

(1) 利用番号数

令和6年度末のI P電話の総利用番号数は4,466万件であり、対前年度比2.3%減となっています。

なお、OABJ-IP電話の利用番号数は3,583万件、050-IP電話の利用番号数は883万件となっています。

(2) 通信量

I P電話発の通信回数は148.5億回（対前年度比1.7%減）、通信時間は397.8百万時間（対前年度比5.0%減）となっています。

固定系発・I P電話着の通信回数は1.2億回（対前年度比0.3%減）、通信時間は4.1百万時間（対前年度比0.0%減）となっています。また、携帯電話・PHS発・I P電話着の通信回数は66.6億回（対前年度比3.6%減）、通信時間は233.9百万時間（対前年度比6.7%減）となっています。

【図表 III-1】

図表 III-1 利用番号数・通信量

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
総利用番号数(万件)	4,467 (1.2%)	4,535 (1.5%)	4,569 (0.8%)	4,569 (0.0%)	4,466 (▲2.3%)
（うち OABJ-IP 電話）	3,568 (1.3%)	3,594 (0.7%)	3,612 (0.5%)	3,610 (▲0.0%)	3,583 (▲0.8%)
（うち 050-IP 電話）	899 (0.7%)	941 (4.7%)	957 (1.7%)	959 (0.1%)	883 (▲7.9%)
通信回数(億回)	155.1 (▲6.5%)	158.4 (2.2%)	158.4 (▲0.0%)	152.3 (▲3.9%)	149.7 (▲1.7%)
IP電話→加入電話、 ISDN、ワイヤレス固 定電話、IP電話、携帯 電話・PHS	153.9 (▲6.6%)	157.2 (2.2%)	157.1 (▲0.1%)	151.1 (▲3.8%)	148.5 (▲1.7%)
固定系→IP電話	1.2 (2.4%)	1.2 (5.4%)	1.3 (4.7%)	1.2 (▲6.9%)	1.2 (▲0.3%)
携帯電話・PHS→IP 電話	69.9 (▲3.4%)	71.7 (2.6%)	72.9 (1.6%)	69.1 (▲5.3%)	66.6 (▲3.6%)
通信時間(百万時間)	472.6 (▲1.2%)	465.4 (▲1.5%)	454.5 (▲2.3%)	422.8 (▲7.0%)	401.9 (▲4.9%)
IP電話→加入電話、 ISDN、ワイヤレス固 定電話、IP電話、携帯 電話・PHS	468.3 (▲1.3%)	461.4 (▲1.5%)	450.3 (▲2.4%)	418.7 (▲7.0%)	397.8 (▲5.0%)
固定系→IP電話	4.3 (2.3%)	4.1 (▲5.1%)	4.2 (4.0%)	4.1 (▲3.7%)	4.1 (▲0.0%)
携帯電話・PHS→IP 電話	334.1 (10.2%)	355.0 (6.2%)	345.1 (▲2.8%)	250.7 (▲27.4%)	233.9 (▲6.7%)

(注) 1 () 内は対前年度比増減率。

2 総利用番号数は年度末時点の数値。

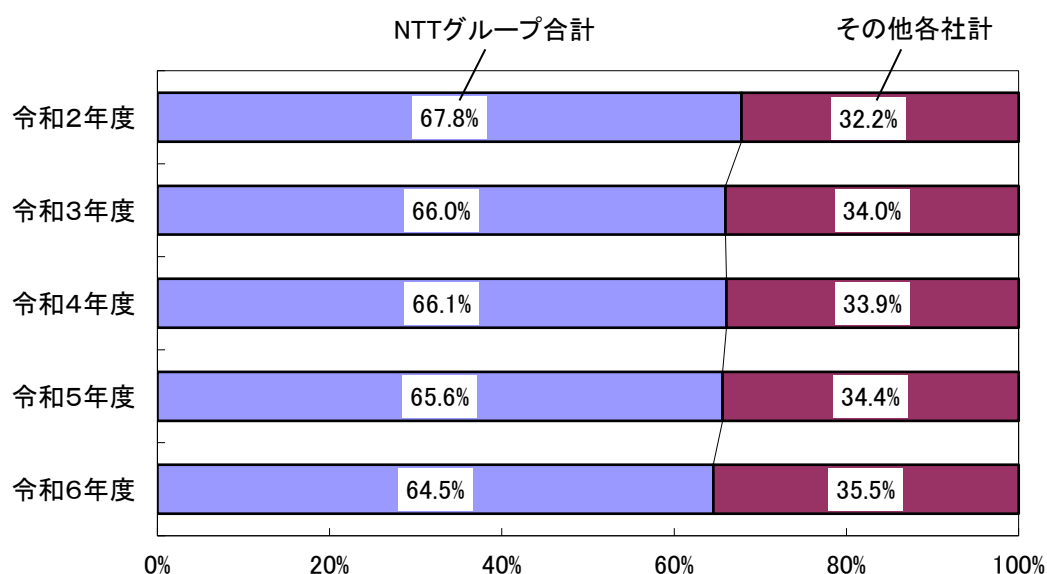
3 令和2年度～5年度の数値については、一部昨年度版(令和7年3月28日公表)の数値を修正している。

2 NTTグループとNTTグループ以外の事業者のトラフィックシェアの推移

IP電話のトラフィックにおけるNTTグループ（NTT東西及びNTTコミュニケーションズ）以外の事業者の通信回数のシェアは35.5%、前年度と比べ1.1ポイント増となっています。通信時間のシェアは32.1%となっています。

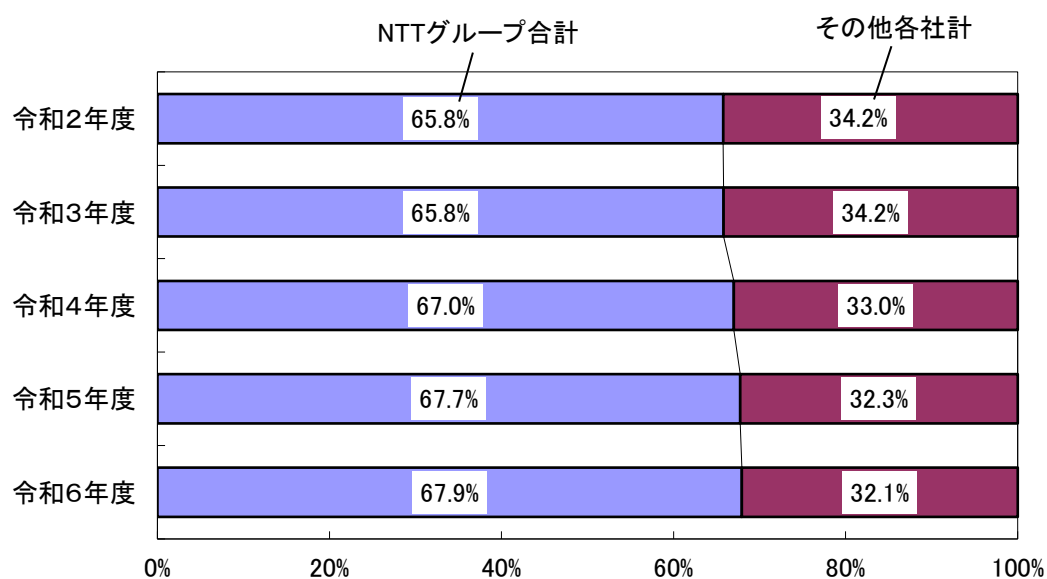
【図表 III-2、図表 III-3】

図表 III-2 各事業者別通信回数の比率



(注) 令和2年度、令和5年度の数値については、一部昨年度版（令和7年3月28日公表）の数値を修正している。

図表 III-3 各事業者別通信時間の比率



(注) 令和2年度～5年度の数値については、一部昨年度版（令和7年3月28日公表）の数値を修正している。

IV 移動系通信の利用状況（携帯電話・PHS）

1 契約数・通信量の状況

(1) 契約数

令和6年度末の移動系通信（携帯電話・PHS）の総契約数は、2億2,855万契約で、対前年度比3.0%増（663万契約増）となっています。

携帯電話の契約数は2億2,855万契約、対前年度比3.0%増（663万契約増）となっています。PHSは令和4年度末にサービスを終了しています。

(2) 通信量

携帯電話・PHS発の通信回数は361.4億回（対前年度比4.5%減）、通信時間は1,764.9万時間（対前年度比6.8%減）となっています。

固定電話発・携帯電話・PHS着の通信回数は12.0億回（対前年度比6.6%減）、通信時間は35.7百万時間（対前年比16.1%減）となっています。また、IP電話発・携帯電話・PHS着の通信回数は37.9億回（対前年度比3.8%増）、通信時間は121.9百万時間（対前年度比2.5%減）となっています。

【図表 IV-1】

図表 IV-1 契約数・通信量の推移

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
総契約数(万契約)	19,505 (4.6%)	20,333 (4.2%)	21,075 (3.6%)	22,192 (5.3%)	22,855 (3.0%)
携帯電話	19,440 (5.1%)	20,300 (4.4%)	21,069 (3.8%)	22,192 (5.3%)	22,855 (3.0%)
PHS	66 (▲59.2%)	34 (▲48.9%)	6 (▲81.1%)	0 (▲100.0%)	0 —
通信回数(億回)	433.9 (▲6.6%)	428.7 (▲1.2%)	419.0 (▲2.3%)	391.3 (▲6.6%)	373.3 (▲4.6%)
携帯電話・PHS→ 加入電話、ISDN、 ワイヤレス固定電話、 IP電話、携帯電話・ PHS	416.5 (▲6.5%)	412.4 (▲1.0%)	403.8 (▲2.1%)	378.5 (▲6.3%)	361.4 (▲4.5%)
固定系→携帯電 話・PHS	17.4 (▲10.9%)	16.3 (▲6.5%)	15.2 (▲6.6%)	12.8 (▲15.7%)	12.0 (▲6.6%)
IP電話→携帯電 話・PHS	32.1 (2.7%)	34.9 (8.6%)	36.9 (5.8%)	36.5 (▲0.9%)	37.9 (3.8%)
通信時間(百万時間)	2,314.6 (7.5%)	2,296.7 (▲0.8%)	2,187.9 (▲4.7%)	1,935.9 (▲11.5%)	1,800.6 (▲7.0%)
携帯電話・PHS→ 加入電話、ISDN、 ワイヤレス固定電話、 IP電話、携帯電話・ PHS	2,254.2 (7.6%)	2,241.1 (▲0.6%)	2,136.3 (▲4.7%)	1,893.3 (▲11.4%)	1,764.9 (▲6.8%)
固定系→携帯電 話・PHS	60.3 (1.8%)	55.5 (▲8.0%)	51.6 (▲7.1%)	42.6 (▲17.4%)	35.7 (▲16.1%)
IP電話→携帯電 話・PHS	114.2 (16.7%)	121.5 (6.4%)	127.9 (5.3%)	125.1 (▲2.2%)	121.9 (▲2.5%)

(注) 1 ()内は対前年度比増減率。

2 総契約数は年度末時点の数値。

3 令和4年度、令和5年度の数値については、一部昨年度版(令和7年3月28日公表)の数値を修正している。

(3) 都道府県別契約数

契約数を都道府県別に比較してみると、東京都の約 8,151 万契約を筆頭に、愛知県、大阪府、神奈川県、福岡県の順となっています。

また、対前年度比をみると、最も増加率が高いのは愛知県（14.30%）であり、次いで長野県（10.65%）、東京都（4.61%）、熊本県（3.69%）、神奈川県（3.26%）の順に高い増加率を示しています。

【図表 IV-2】

図表 IV-2 都道府県別契約数

(単位：契約)

都道府県	令和6年度末 契約数…(1)	令和5年度末 契約数…(2)	契約数増減 …(3)=(1)-(2)	増加率 …(3)／(2)%
北海道	6,058,239	6,097,010	▲ 38,771	▲0.64%
青森県	1,207,588	1,205,685	1,903	0.16%
岩手県	1,184,396	1,186,355	▲ 1,959	▲0.17%
宮城県	2,579,391	2,568,782	10,609	0.41%
秋田県	907,547	907,389	158	0.02%
山形県	1,055,283	1,052,933	2,350	0.22%
福島県	1,873,820	1,868,517	5,303	0.28%
茨城県	2,975,730	2,969,737	5,993	0.20%
栃木県	2,127,923	2,096,573	31,350	1.50%
群馬県	2,091,566	2,078,357	13,209	0.64%
埼玉県	8,208,047	8,176,268	31,779	0.39%
千葉県	7,202,207	7,096,248	105,959	1.49%
東京都	<u>81,507,099</u>	<u>77,915,237</u>	<u>3,591,862</u>	<u>4.61%</u>
神奈川県	<u>13,009,405</u>	<u>12,598,403</u>	<u>411,002</u>	<u>3.26%</u>
新潟県	2,204,383	2,194,498	9,885	0.45%
富山県	1,268,537	1,250,639	17,898	1.43%
石川県	1,265,645	1,286,869	▲ 21,224	▲1.65%
福井県	822,956	810,843	12,113	1.49%
山梨県	866,399	857,256	9,143	1.07%
長野県	7,049,751	6,371,312	678,439	10.65%
岐阜県	2,173,940	2,153,815	20,125	0.93%
静岡県	4,116,951	4,079,816	37,135	0.91%
愛知県	<u>13,974,010</u>	<u>12,225,585</u>	<u>1,748,425</u>	<u>14.30%</u>
三重県	1,862,604	1,859,712	2,892	0.16%
滋賀県	1,456,445	1,446,381	10,064	0.70%
京都府	3,034,841	3,019,349	15,492	0.51%
大阪府	<u>13,178,570</u>	<u>13,038,971</u>	<u>139,599</u>	<u>1.07%</u>
兵庫県	5,875,411	5,810,675	64,736	1.11%
奈良県	1,436,357	1,419,106	17,251	1.22%
和歌山県	921,799	923,012	▲ 1,213	▲0.13%
鳥取県	544,094	545,170	▲ 1,076	▲0.20%
島根県	675,521	673,139	2,382	0.35%
岡山県	2,011,209	2,008,885	2,324	0.12%
広島県	3,914,655	3,906,218	8,437	0.22%
山口県	1,471,579	1,451,755	19,824	1.37%
徳島県	751,462	752,065	▲ 603	▲0.08%
香川県	1,076,227	1,072,141	4,086	0.38%
愛媛県	1,443,843	1,433,787	10,056	0.70%
高知県	686,348	688,270	▲ 1,922	▲0.28%
福岡県	<u>12,918,618</u>	<u>13,359,537</u>	<u>▲ 440,919</u>	<u>▲3.30%</u>
佐賀県	823,380	821,062	2,318	0.28%
長崎県	1,327,897	1,327,044	853	0.06%
熊本県	1,926,985	1,858,478	68,507	3.69%
大分県	1,167,088	1,159,444	7,644	0.66%
宮崎県	1,073,407	1,069,923	3,484	0.33%
鹿児島県	1,615,161	1,599,568	15,593	0.97%
沖縄県	1,625,215	1,626,298	▲ 1,083	▲0.07%
全国計	228,549,529	221,918,117	6,631,412	2.99%

(注) 下線は契約数上位5都府県、増加率の高い上位5都府県。

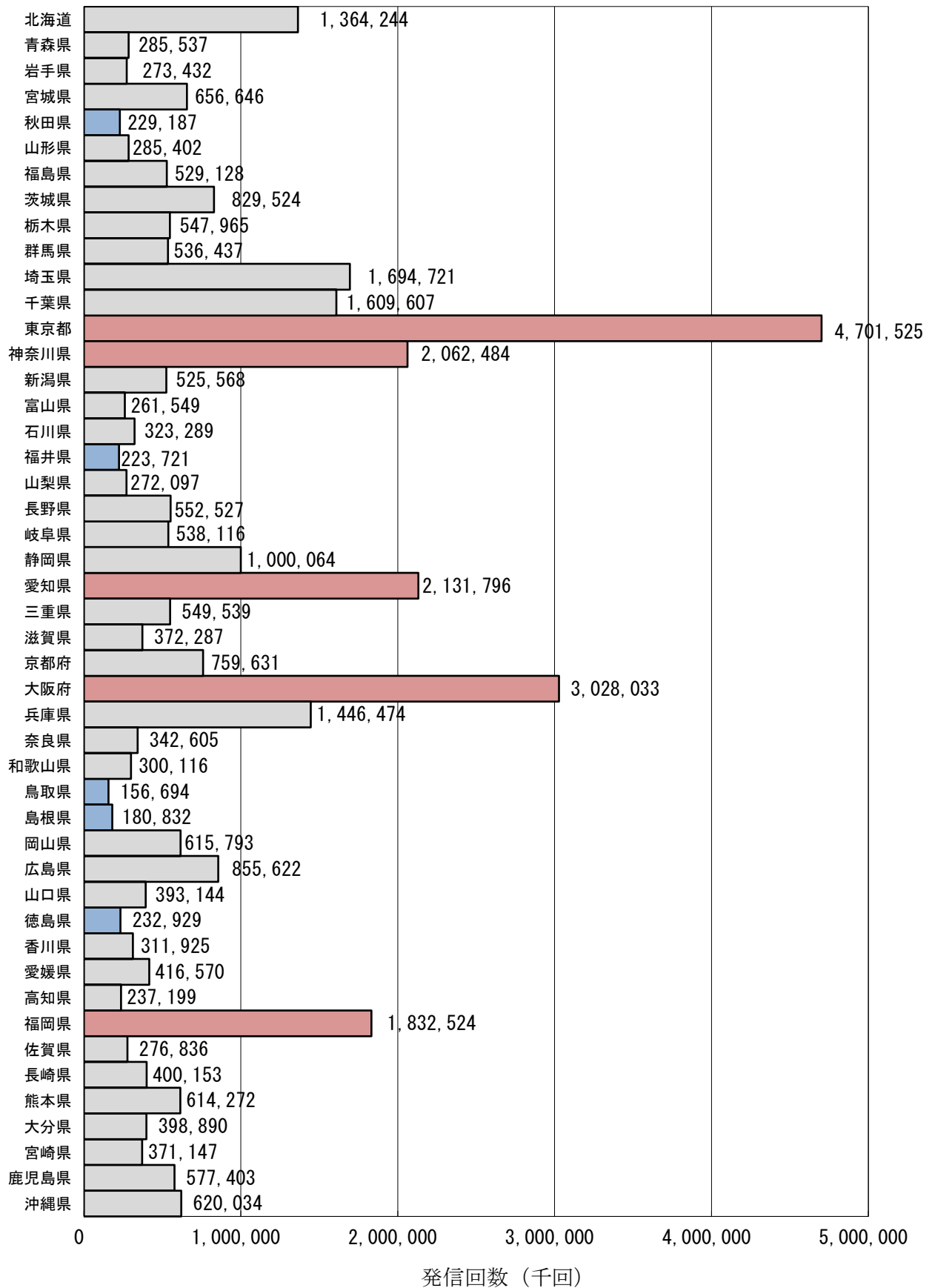
2 都道府県別の通信の発信状況

都道府県別の通信の発信状況をみると、通信回数は、東京都、大阪府、愛知県、神奈川県、福岡県では比較的多く、鳥取県、島根県、福井県、秋田県、徳島県等では少なくなっています。

一方、通信時間は、東京都、大阪府、神奈川県、愛知県、福岡県では比較的多く、鳥取県、島根県、福井県、秋田県、高知県等では少なくなっています。

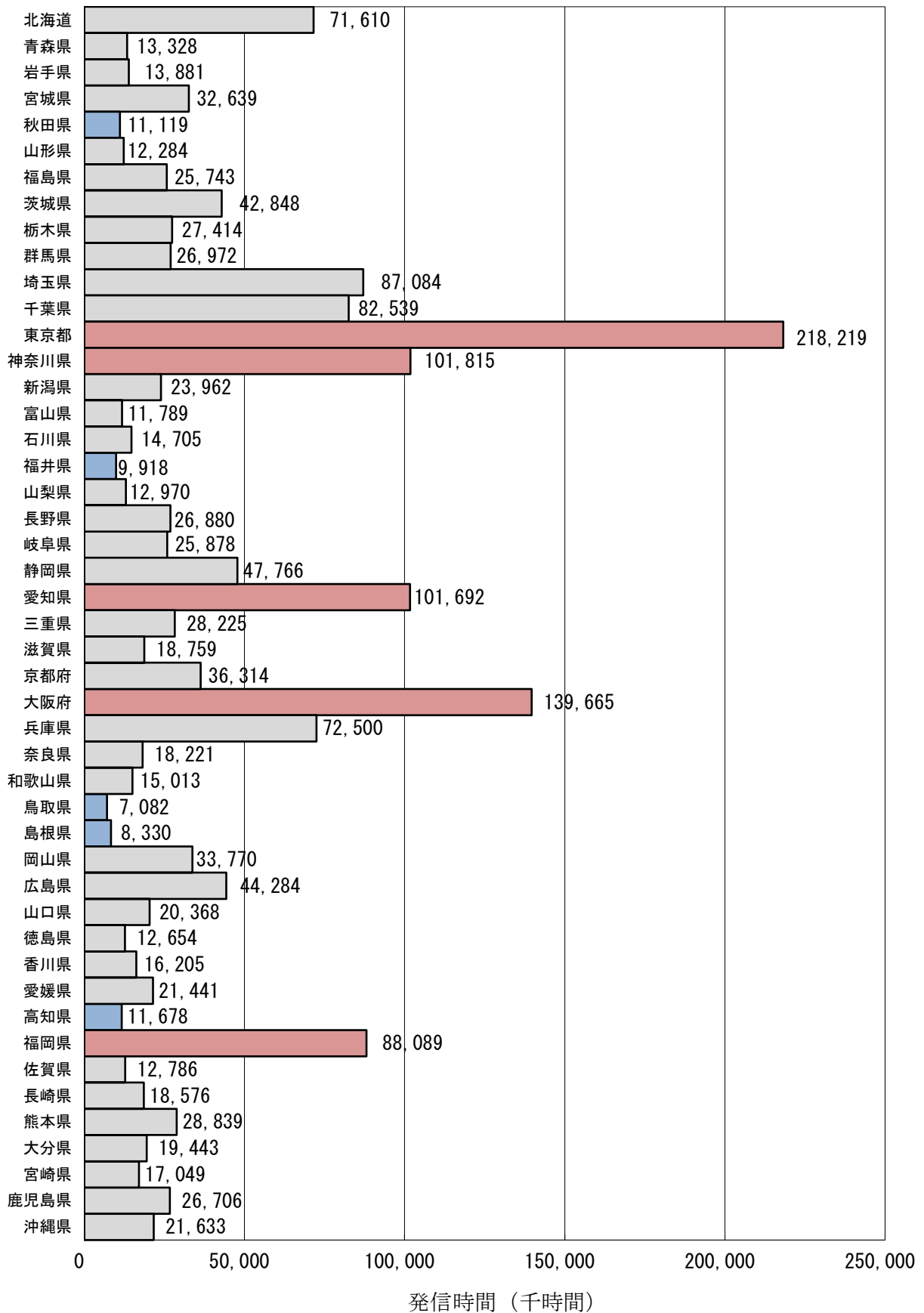
【図表 IV-3、図表 IV-4】

図表 IV-3 都道府県別の通信の発信状況（通信回数）



(注) ■は上位5都府県、■は下位5県。

図表 IV-4 都道府県別の通信の発信状況（通信時間）



(注) ■は上位5都府県、■は下位5県。

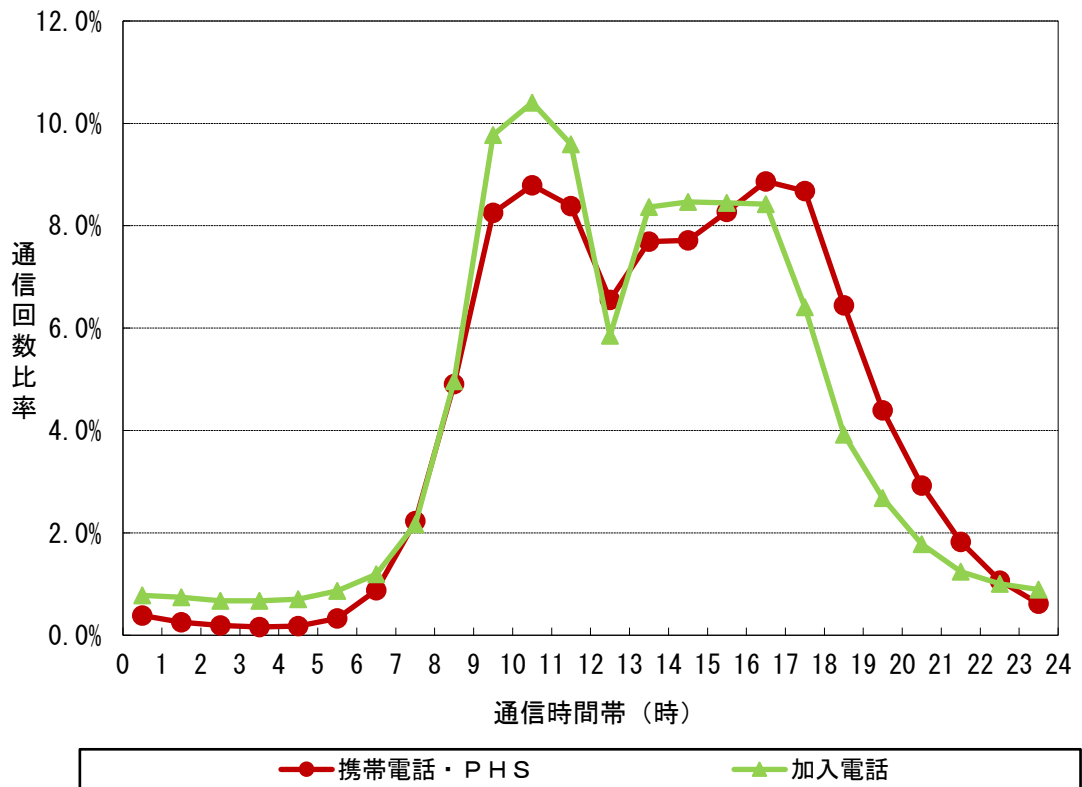
3 時間帯別の通信状況等

(1) 通信回数

携帯電話・PHSの通信回数は、3～4時にかけてが最も少なく、その後徐々に通信回数が伸び、16～17時にかけてピークを迎えています。

【図表 IV-5】

図表 IV-5 時間帯別通信回数比率



時間帯	0～1	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10～11	11～12
携帯電話・PHS	144 0.4%	96 0.3%	71 0.2%	60 0.2%	67 0.2%	124 0.3%	328 0.9%	832 2.2%	1,833 4.9%	3,081 8.3%	3,283 8.8%	3,130 8.4%
加入電話 (再掲)	29 0.8%	27 0.7%	25 0.7%	25 0.7%	26 0.7%	32 0.9%	44 1.2%	80 2.2%	184 5.0%	363 9.8%	386 10.4%	356 9.6%

	12～13	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～24	合計
携帯電話・PHS	2,446 6.6%	2,872 7.7%	2,880 7.7%	3,088 8.3%	3,310 8.9%	3,240 8.7%	2,407 6.4%	1,640 4.4%	1,093 2.9%	682 1.8%	398 1.1%	231 0.6%	37,334 100.0%
加入電話 (再掲)	217 5.8%	310 8.4%	314 8.5%	313 8.4%	312 8.4%	238 6.4%	145 3.9%	99 2.7%	66 1.8%	46 1.2%	37 1.0%	33 0.9%	3,710 100.0%

(注) 上段：通信回数 (百万回)

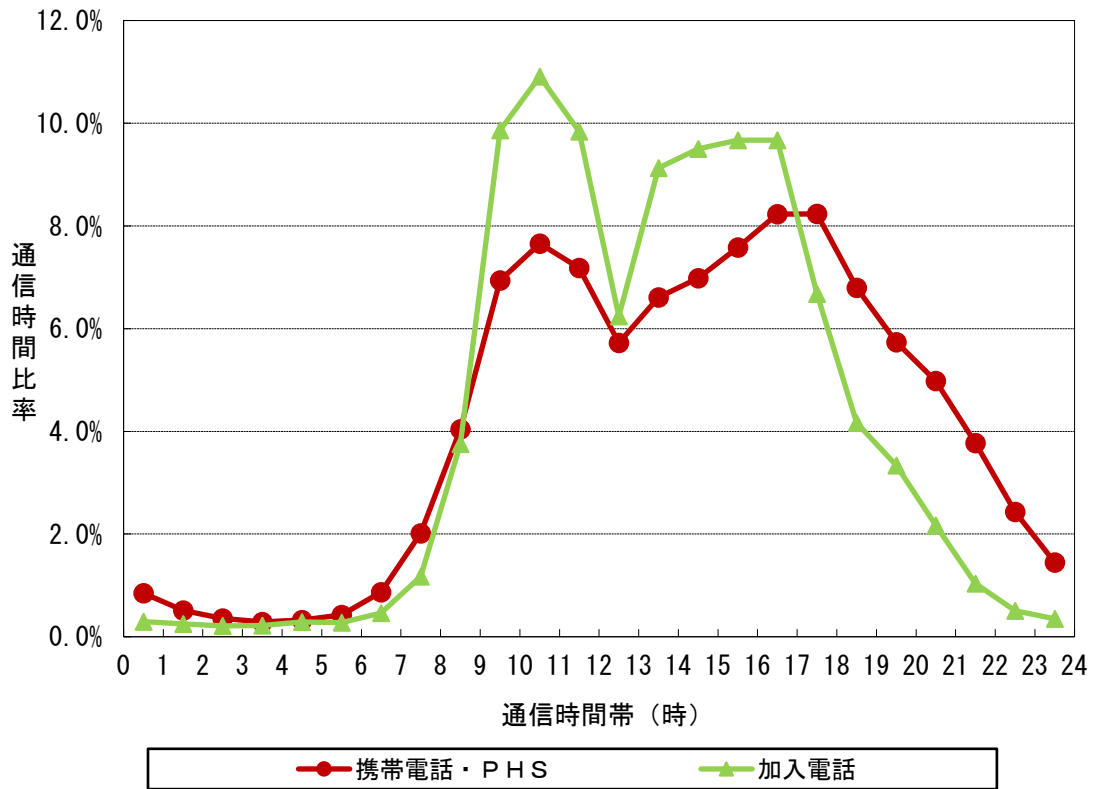
下段：当該通信時間帯の通信回数が合計に占める割合

(2) 通信時間

携帯電話・PHSの通信時間は、3～4時にかけてが最も少なく、その後徐々に増え、17～18時にかけてピークを迎えています。

【図表 IV-6】

図表 IV-6 時間帯別通信時間比率



時間帯	0～1	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10～11	11～12
携帯電話・PHS	1,530 0.8%	925 0.5%	647 0.4%	523 0.3%	591 0.3%	766 0.4%	1,561 0.9%	3,627 2.0%	7,280 4.0%	12,495 6.9%	13,790 7.7%	12,936 7.2%
加入電話 (再掲)	29 0.3%	25 0.3%	21 0.2%	22 0.2%	28 0.3%	27 0.3%	46 0.5%	116 1.2%	372 3.8%	977 9.9%	1,081 10.9%	975 9.8%

12～13	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～24	合計
10,309	11,902	12,578	13,654	14,814	14,825	12,234	10,330	8,972	6,791	4,381	2,602	180,061
5.7%	6.6%	7.0%	7.6%	8.2%	8.2%	6.8%	5.7%	5.0%	3.8%	2.4%	1.4%	100.0%
618	904	941	958	958	662	413	330	215	103	50	35	9,908
6.2%	9.1%	9.5%	9.7%	9.7%	6.7%	4.2%	3.3%	2.2%	1.0%	0.5%	0.4%	100.0%

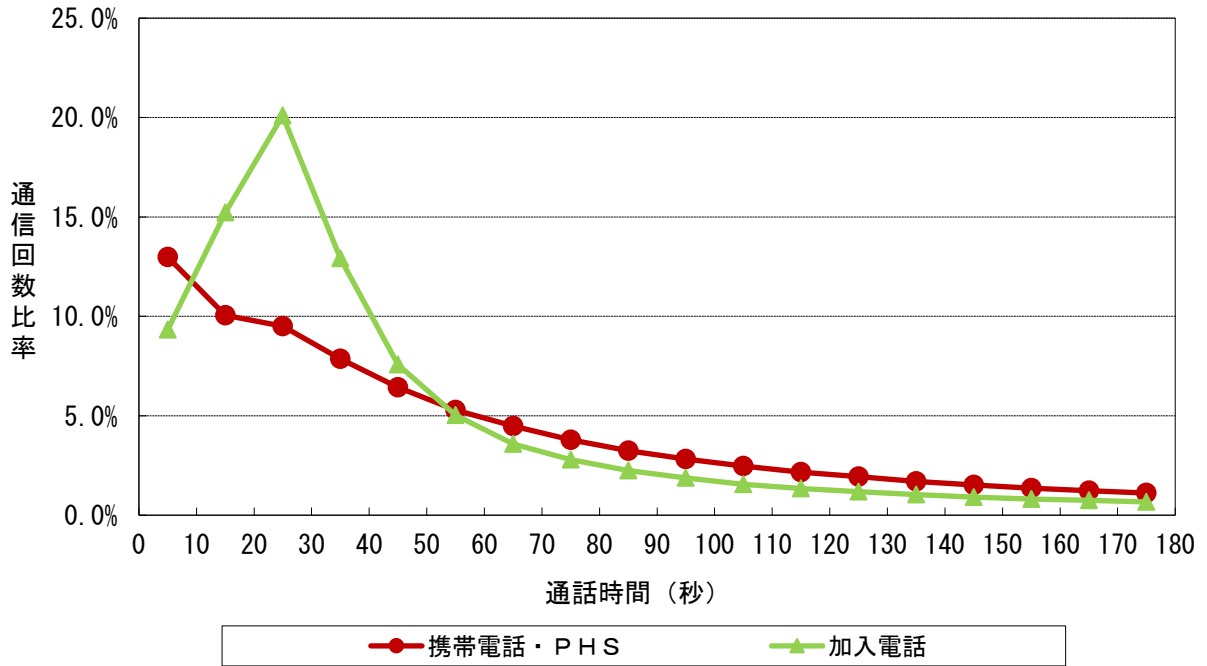
(注) 上段：通信時間（万時間）
下段：当該通信時間帯の通信時間が合計に占める割合

(3) 1通信当たりの通信時間

携帯電話・PHSの1通信当たりの通信時間は、10秒以下の通信が多く、30秒以下の通信が全体の32.6%を占めています。

【図表 IV-7】

図表 IV-7 1通信当たりの通信時間比率



通信時間(秒)	0~10	10~20	20~30	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100
携帯電話・PHS	4,848 13.0%	3,753 10.1%	3,547 9.5%	2,937 7.9%	2,404 6.4%	1,977 5.3%	1,671 4.5%	1,413 3.8%	1,214 3.3%	1,056 2.8%
加入電話(再掲)	346 9.3%	565 15.2%	746 20.1%	479 12.9%	281 7.6%	187 5.0%	133 3.6%	104 2.8%	83 2.2%	70 1.9%

100~110	110~120	120~130	130~140	140~150	150~160	160~170	170~180	180~	合計
922 2.5%	811 2.2%	722 1.9%	636 1.7%	569 1.5%	510 1.4%	459 1.2%	416 1.1%	7,469 20.0%	37,334 100.0%
58 1.6%	50 1.3%	44 1.2%	39 1.0%	34 0.9%	30 0.8%	27 0.7%	25 0.7%	409 11.0%	3,710 100.0%

(注) 上段：通信回数(百万回)
下段：当該通信時間の通信回数が合計に占める割合

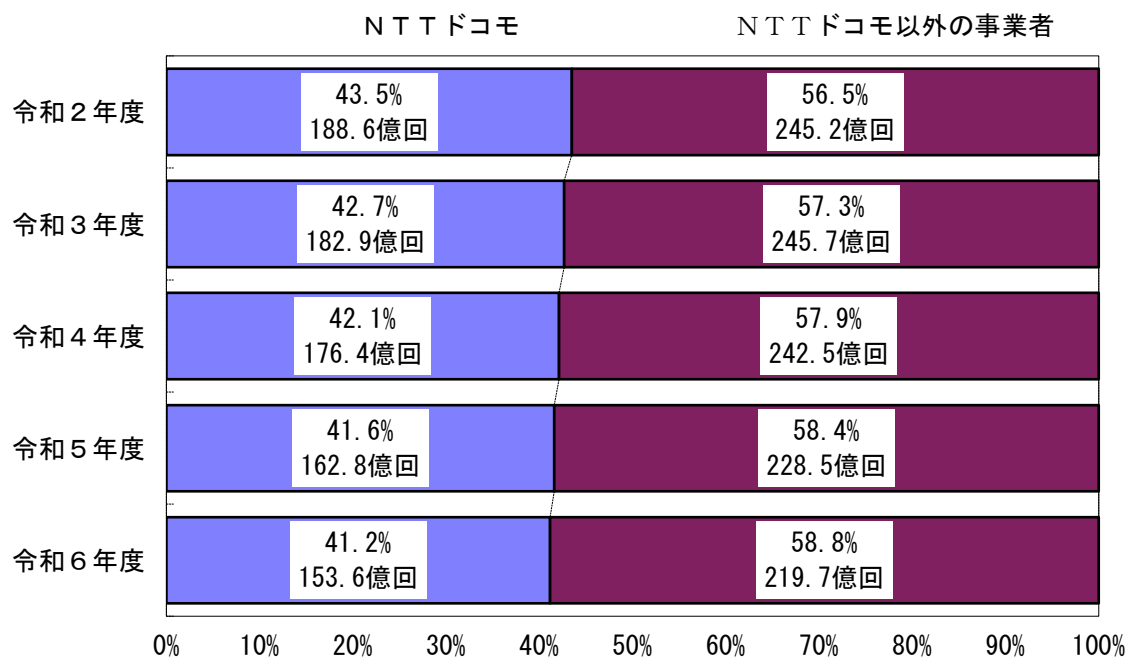
4 NTTドコモとNTTドコモ以外の事業者のトラフィックシェアの推移

携帯電話・PHSの全国の総通信回数 373.3 億回のうち、NTTドコモの通信回数は、発着信を含めて 153.6 億回で、そのシェアは 41.2%となっています。

NTTドコモ以外の事業者（KDDI、沖縄セルラー、ソフトバンク等）の通信回数は発着信を含めて 219.7 億回で、そのシェアは、58.8%となっています。

【図表 IV-8】

図表 IV-8 NTTドコモとNTTドコモ以外の事業者のトラフィックシェアの推移



第2部 国際トラヒック

V 国際トラヒックの状況

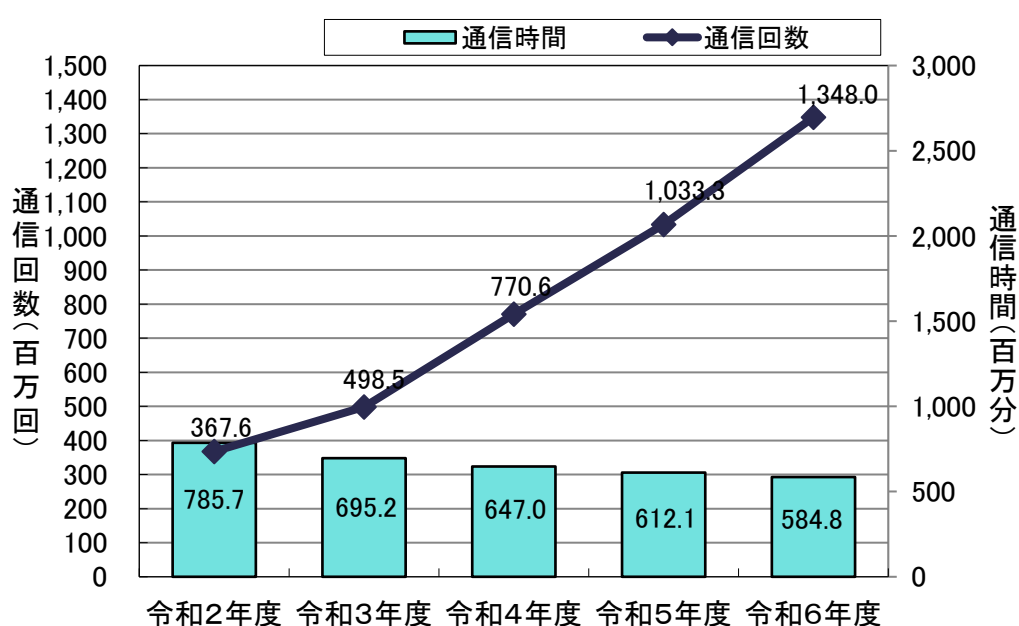
1 通信回数・通信時間（発着信合計）の状況

(1) 令和6年度の国際電話の通信回数は、発着信合計で1,348.0百万回、対前年度比30.5%増でした。

また、通信時間は、発着信合計で584.8百万分、対前年度比4.5%減でした。

【図表 V-1】

図表 V-1 国際電話の通信回数・通信時間（発着信合計）



年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
通信回数(百万回)	367.6	498.5	770.6	1,033.3	1,348.0
対前年度比増減	▲22.0%	35.6%	54.6%	34.1%	30.5%
通信時間(百万分)	785.7	695.2	647.0	612.1	584.8
対前年度比増減	▲32.1%	▲11.5%	▲6.9%	▲5.4%	▲4.5%

(2) 令和6年度の1通信回数当たりの平均通信時間は、前年度より10秒減少し、26秒でした。

【図表 V-2】

図表 V-2 1通信回数当たりの平均通信時間

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
通信時間	2分8秒	1分24秒	50秒	36秒	26秒
対前年度比増減	▲19秒	▲45秒	▲33秒	▲15秒	▲10秒

※国際音声通信について、令和6年度における総通信回数のうち98%が着信であり、そのうち93%が上位3カ国(中華人民共和国、大韓民国及びアメリカ合衆国(本土))によって占められている。

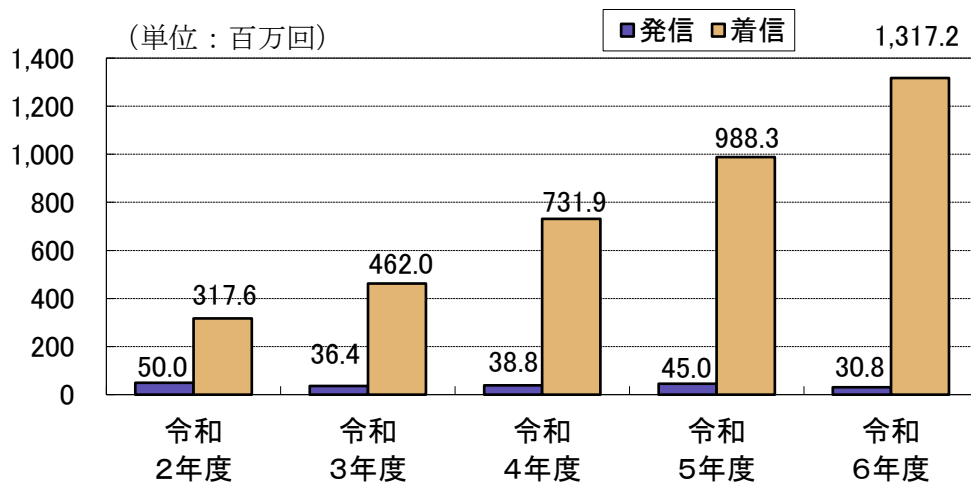
2 発着信別通信回数・通信時間の状況

令和6年度の発信回数は30.8百万回で対前年度比31.6%減、着信回数は1317.2百万回で対前年度比33.3%増でした。

また、発信時間は107.1百万分で対前年度比32.8%減、着信時間は477.7百万分で対前年度比5.5%増でした。

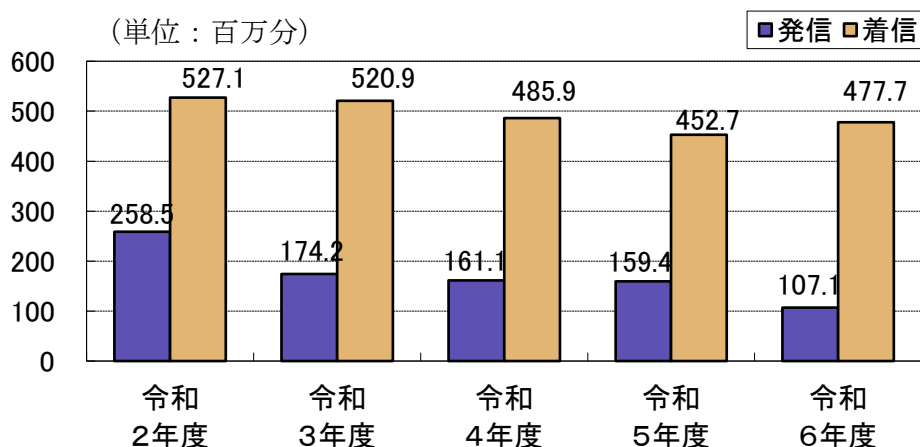
【図表 V-3、図表 V-4】

図表 V-3 国際電話の発着信別通信回数の推移



年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
発信(百万回)	50.0	36.4	38.8	45.0	30.8
対前年度比増減	▲63.7%	▲27.1%	6.4%	16.2%	▲31.6%
着信(百万回)	317.6	462.0	731.9	988.3	1,317.2
対前年度比増減	▲4.8%	45.5%	58.4%	35.0%	33.3%
発信:着信	14:86	7:93	5:95	4:96	2:98

図表 V-4 国際電話の発着信別通信時間の推移



年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
発信(百万分)	258.5	174.2	161.1	159.4	107.1
対前年度比増減	▲47.9%	▲32.6%	▲7.5%	▲1.1%	▲32.8%
着信(百万分)	527.1	520.9	485.9	452.7	477.7
対前年度比増減	▲20.3%	▲1.2%	▲6.7%	▲6.8%	5.5%
発信:着信	33:67	25:75	25:75	26:74	18:82

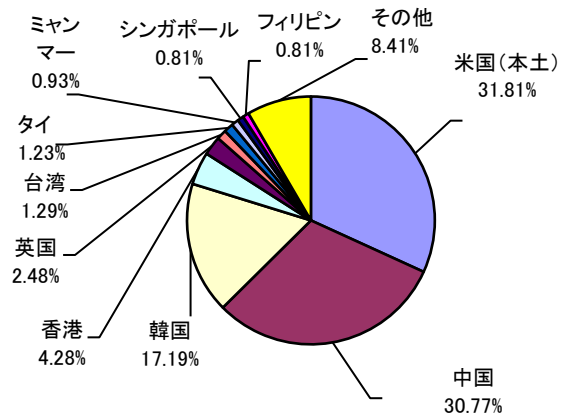
3 対地別（国・地域別）通信時間の状況

(1) 発信時間・着信時間合計の対地別シェア

対地別の状況を発信時間合計で見ると、米国（本土）のシェアが31.81%、中国のシェアが30.77%、韓国のシェアが17.19%と他に比べて大きくなっています。

【図表 V-5】

図表 V-5 発信時間合計の対地別シェア

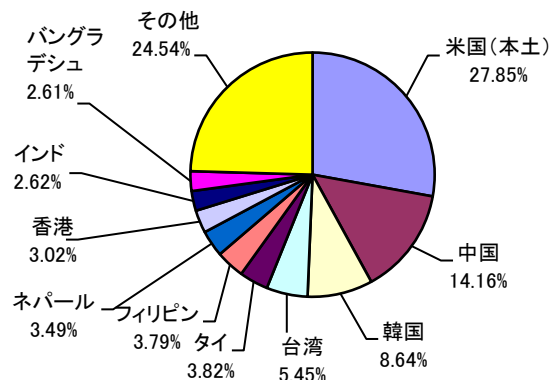


(2) 発信時間の対地別シェア

対地別の状況を発信時間でみると、米国（本土）のシェアが27.85%、中国のシェアが14.16%、以下韓国、台湾等のアジア諸国が上位を占めています。

【図表 V-6】

図表 V-6 発信時間の対地別シェア

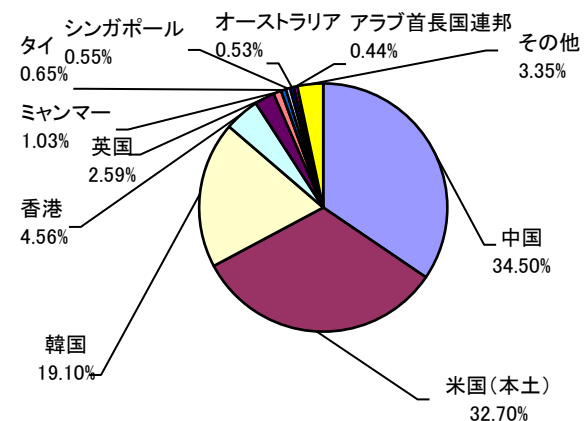


(3) 着信時間の対地別シェア

対地別の状況を着信時間でみると、中国のシェアが34.50%、米国（本土）のシェアが32.70%、韓国のシェアが19.10%と他に比べて大きくなっています。

【図表 V-7】

図表 V-7 着信時間の対地別シェア



(4) 発信時間の対地別シェアの推移

発信時間の対地別シェアの推移をみると、米国（本土）、中国、韓国が上位を占めています。

【図表 V-8】

図表 V-8 発信時間の対地別シェアの推移

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
1	米国（本土）	35.13%	米国（本土）	33.04%	米国（本土）	34.28%	米国（本土）	27.81%	米国（本土）	27.85%
2	中国	16.15%	中国	17.07%	中国	14.45%	中国	12.71%	中国	14.16%
3	香港	8.86%	韓国	7.09%	韓国	7.56%	バングラデシュ	7.97%	韓国	8.64%
4	韓国	6.26%	香港	4.53%	香港	3.51%	韓国	7.80%	台湾	5.45%
5	タイ	3.51%	フィリピン	3.77%	タイ	3.48%	台湾	6.82%	タイ	3.82%
6	フィリピン	3.49%	タイ	3.77%	フィリピン	3.13%	タイ	3.18%	フィリピン	3.79%
7	台湾	3.20%	バングラデシュ	3.38%	台湾	3.07%	香港	2.85%	ネパール	3.49%
8	シンガポール	2.97%	台湾	3.36%	エリトリア	2.84%	オーストラリア	2.74%	香港	3.02%
9	英国	2.01%	シンガポール	2.46%	シンガポール	2.51%	インド	2.60%	インド	2.62%
10	インド	1.71%	英国	2.02%	英国	2.37%	フィリピン	2.37%	バングラデシュ	2.61%
11	ドイツ	1.68%	ドイツ	1.58%	バングラデシュ	2.29%	英国	2.35%	英国	1.99%
12	フランス	1.30%	ベトナム	1.41%	オーストラリア	2.09%	シンガポール	2.01%	シンガポール	1.95%
13	ベトナム	1.17%	フランス	1.40%	インド	1.76%	ネパール	1.74%	オーストラリア	1.67%
14	インドネシア	1.13%	インド	1.35%	ドイツ	1.70%	ドイツ	1.46%	ベトナム	1.66%
15	オーストラリア	1.10%	オーストラリア	1.19%	フランス	1.41%	フランス	1.43%	ドイツ	1.47%

(5) 着信時間の対地別シェアの推移

着信時間の対地別シェアの推移をみると、中国、米国（本土）、韓国が上位を占めています。

【図表 V-9】

図表 V-9 着信時間の対地別シェアの推移

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
1	米国（本土）	27.52%	中国	35.60%	米国（本土）	32.68%	米国（本土）	35.03%	中国	34.50%
2	韓国	27.40%	韓国	29.32%	中国	30.25%	中国	33.31%	米国（本土）	32.70%
3	中国	26.51%	米国（本土）	25.90%	韓国	28.09%	韓国	23.55%	韓国	19.10%
4	香港	3.17%	香港	0.93%	英国	2.51%	英国	2.31%	香港	4.56%
5	カナダ	2.05%	オーストラリア	0.86%	香港	0.72%	オーストラリア	0.73%	英国	2.59%
6	オーストラリア	1.62%	英国	0.81%	オーストラリア	0.65%	アラブ首長国連	0.54%	ミャンマー	1.03%
7	シンガポール	1.57%	シンガポール	0.76%	シンガポール	0.58%	台湾	0.45%	タイ	0.65%
8	ドイツ	1.38%	台湾	0.74%	アラブ首長国連	0.53%	ミャンマー	0.42%	シンガポール	0.55%
9	タイ	0.96%	タイ	0.53%	インドネシア	0.43%	シンガポール	0.41%	オーストラリア	0.53%
10	台湾	0.91%	アラブ首長国連	0.50%	台湾	0.42%	インドネシア	0.37%	アラブ首長国連	0.44%
11	マレーシア	0.86%	インドネシア	0.47%	マレーシア	0.35%	香港	0.35%	台湾	0.35%
12	ベルギー	0.77%	マレーシア	0.44%	ドイツ	0.33%	マレーシア	0.30%	マレーシア	0.33%
13	英国	0.66%	ベルギー	0.43%	タイ	0.32%	タイ	0.30%	フランス	0.30%
14	アラブ首長国連	0.54%	ドイツ	0.38%	ベトナム	0.31%	ベトナム	0.30%	ベトナム	0.29%
15	ベトナム	0.53%	ベトナム	0.34%	ベルギー	0.28%	インド	0.20%	インドネシア	0.28%

(6) 発着信比率など

我が国の発着信比率（通信時間）は、全体として着信超過（発信 18：着信 82）となっています。

個別対地で見ると、バングラデシュ、ネパール、ベルギー等に対して、発信が大きく超過しています。逆に、中国、韓国、ミャンマー等に対しては着信超過となっています。

【図表 V-10】

また、発信時間の上位 10 対地で全ての対地に対する発信時間の約 75%、上位 30 対地で全体の約 94%をカバーしています。

【図表 V-11】

図表 V-10 発信超過対地及び着信超過対地

① 発信超過対地

(単位:百万分)

	対地	発信時間	着信時間	発着信比率
1	バングラデシュ	2.8	0.0	98.7 : 1.3
2	ネパール	3.7	0.0	98.7 : 1.3
3	ベルギー	0.8	0.1	88.2 : 11.8
4	フィリピン	4.1	0.6	86.3 : 13.7
5	インド	2.8	0.7	80.3 : 19.7
6	台湾	5.8	1.7	77.7 : 22.3
7	スリランカ	0.7	0.3	70.8 : 29.2
8	米国（ハワイ）	1.2	0.5	70.5 : 29.5
9	ブラジル	0.4	0.2	68.1 : 31.9
10	イタリア	0.6	0.3	66.0 : 34.0

② 着信超過対地

(単位:百万分)

	対地	発信時間	着信時間	発着信比率
1	中国	15.2	164.8	8.4 : 91.6
2	韓国	9.3	91.2	9.2 : 90.8
3	ミャンマー	0.6	4.9	10.1 : 89.9
4	香港	3.2	21.8	12.9 : 87.1
5	英国	2.1	12.4	14.7 : 85.3
6	米国（本土）	29.8	156.2	16.0 : 84.0
7	アラブ首長国連邦	0.4	2.1	17.2 : 82.8
8	オーストラリア	1.8	2.6	41.2 : 58.8
9	マレーシア	1.1	1.6	41.7 : 58.3
10	シンガポール	2.1	2.6	44.2 : 55.8

(注) いずれも、発信時間と着信時間の合計時間が上位 30 対地の中で、発信比率及び着信比率の高い 10 対地を抽出。

図表 V-11 対地別発信時間及び着信時間

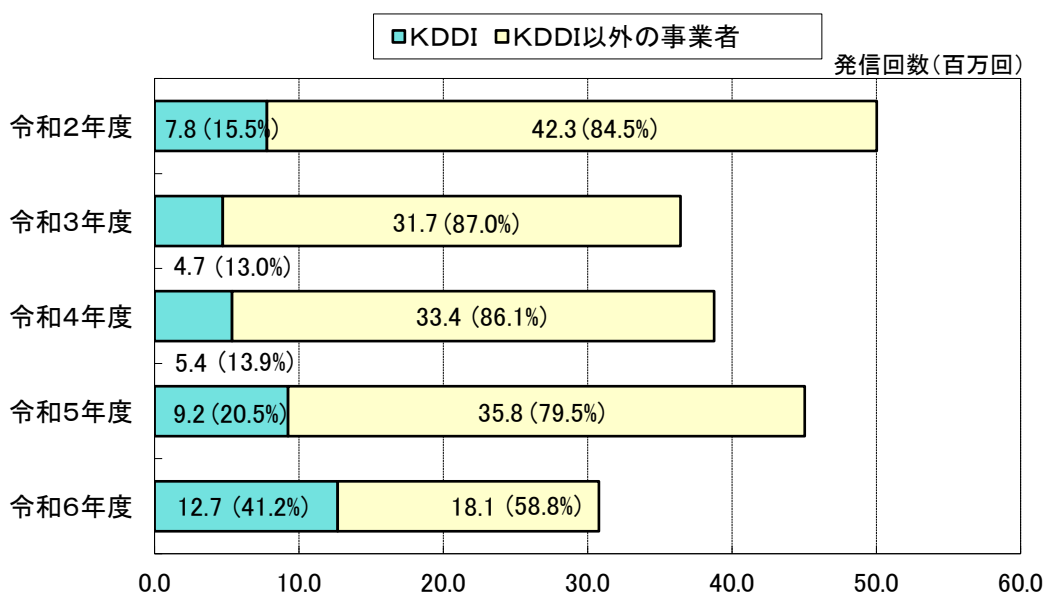
取扱対地 (発信時間による降順)	日本発信						日本着信					
	発信順位		発信時間 (百万分)	対前年度 増減率(%)	シェア (%)	シェア 累積(%)	着信順位		着信時間 (百万分)	対前年度 増減率(%)	シェア (%)	シェア 累積(%)
	R6	R5					R6	R5				
米国(本土)	1	(1)	29.8	▲32.69%	27.85%	27.85%	2	(1)	156.2	▲1.50%	32.70%	32.70%
中国	2	(2)	15.2	▲25.10%	14.16%	42.01%	1	(2)	164.8	9.28%	34.50%	67.20%
韓国	3	(4)	9.3	▲25.59%	8.64%	50.65%	3	(3)	91.2	▲14.40%	19.10%	86.30%
台湾	4	(5)	5.8	▲46.28%	5.45%	56.11%	11	(7)	1.7	▲17.99%	0.35%	86.65%
タイ	5	(6)	4.1	▲19.23%	3.82%	59.93%	7	(13)	3.1	127.84%	0.65%	87.30%
フィリピン	6	(10)	4.1	7.43%	3.79%	63.72%	19	(18)	0.6	10.77%	0.14%	87.44%
ネパール	7	(13)	3.7	35.01%	3.49%	67.21%	43	(42)	0.0	44.84%	0.01%	87.45%
香港	8	(7)	3.2	▲28.86%	3.02%	70.23%	4	(11)	21.8	1291.83%	4.56%	92.01%
インド	9	(9)	2.8	▲32.22%	2.62%	72.85%	18	(15)	0.7	▲24.82%	0.14%	92.15%
バングラデシュ	10	(3)	2.8	▲77.98%	2.61%	75.46%	49	(43)	0.0	15.25%	0.01%	92.16%
英国	11	(11)	2.1	▲43.23%	1.99%	77.45%	5	(4)	12.4	18.12%	2.59%	94.75%
シンガポール	12	(12)	2.1	▲34.68%	1.95%	79.40%	8	(9)	2.6	41.24%	0.55%	95.30%
オーストラリア	13	(8)	1.8	▲59.10%	1.67%	81.07%	9	(5)	2.6	▲22.99%	0.53%	95.83%
ベトナム	14	(16)	1.8	▲13.02%	1.66%	82.72%	14	(14)	1.4	3.17%	0.29%	96.12%
ドイツ	15	(14)	1.6	▲32.15%	1.47%	84.19%	16	(16)	1.3	76.06%	0.26%	96.39%
フランス	16	(15)	1.3	▲43.01%	1.21%	85.40%	13	(23)	1.4	415.20%	0.30%	96.69%
米国(ハワイ)	17	(17)	1.2	▲36.45%	1.10%	86.50%	20	(25)	0.5	144.54%	0.10%	96.79%
マレーシア	18	(19)	1.1	▲32.25%	1.06%	87.57%	12	(12)	1.6	16.00%	0.33%	97.12%
インドネシア	19	(20)	1.1	▲22.12%	1.01%	88.58%	15	(10)	1.3	▲21.51%	0.28%	97.40%
カナダ	20	(18)	1.0	▲42.71%	0.97%	89.55%	17	(17)	1.0	54.14%	0.21%	97.61%
ベルギー	21	(27)	0.8	67.70%	0.77%	90.32%	33	(22)	0.1	▲65.24%	0.02%	97.64%
スリランカ	22	(30)	0.7	38.83%	0.63%	90.95%	24	(19)	0.3	▲29.74%	0.06%	97.69%
イタリア	23	(21)	0.6	▲44.03%	0.59%	91.54%	21	(24)	0.3	20.88%	0.07%	97.76%
ミャンマー	24	(32)	0.6	32.42%	0.52%	92.05%	6	(8)	4.9	158.42%	1.03%	98.79%
アラブ首長国連邦	25	(23)	0.4	▲33.61%	0.41%	92.46%	10	(6)	2.1	▲13.96%	0.44%	99.23%
ブラジル	26	(25)	0.4	▲19.09%	0.40%	92.86%	27	(33)	0.2	131.78%	0.04%	99.27%
メキシコ	27	(31)	0.4	▲19.91%	0.34%	93.19%	22	(20)	0.3	▲21.71%	0.06%	99.33%
オランダ	28	(26)	0.3	▲31.61%	0.32%	93.51%	28	(32)	0.2	90.98%	0.04%	99.37%
中央アフリカ	29	(165)	0.3	10767.79%	0.31%	93.82%	179	(132)	0.0	▲50.81%	0.00%	99.37%
スペイン	30	(29)	0.3	▲35.35%	0.30%	94.12%	26	(31)	0.2	133.31%	0.05%	99.42%
その他対地・合計	—	—	6.3		5.88%	100.00%	—	—	2.8		0.58%	100.00%
全対地・合計	—	—	107.1		—	—	—	—	477.7		—	—

4 KDDIとKDDI以外の事業者のトラフィックシェアの推移

国際通信のトラフィックにおけるKDDIの通信回数のシェアは41.2%、対前年度比20.7ポイント増、また、発信時間のシェアは44.3%、対前年度比21.5ポイント増となっています。

【図表 V-12、図表 V-13】

図表 V-12 KDDIとKDDI以外の事業者の発信回数とシェアの推移



図表 V-13 KDDIとKDDI以外の事業者の発信時間とシェアの推移

